

令和6年度

阪南2区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（5月分）

 株式会社 KANSO テクノス

目 次

1. 調査目的	1
2. 調査日および調査内容	1
3. 調査場所	1
4. 調査結果	4
4-1 水質調査結果	4
4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較	4
4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較	9
4-2 水生生物調査結果	23
4-2-1 植物プランクトン調査結果	23
4-2-2 動物プランクトン調査結果	23
4-2-3 底生生物調査結果	24
4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果	25
4-2-5 付着生物調査結果	26
4-2-6 漁獲対象動植物調査結果	28
4-3 ダイオキシン類調査結果	75
4-3-1 水質調査結果	75

1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

2. 調査日および調査内容

調査日および調査内容を表2に示す。

表2 調査日および調査内容

調査日	水質調査		水生生物調査	調査内容
	定点監視	補助監視		
5月1日		○		現場機器測定
5月8日		○		現場機器測定
5月14日	○	○	○	採水・分析及び現場機器測定 植物プランクトン、動物プランクトン
5月15日			○	底生生物、魚卵・稚仔魚 付着生物
5月21日		○	○	現場機器測定 漁獲対象動植物（刺網設置）
5月22日			○	漁獲対象動植物（刺網回収、底引網の曳網）
5月29日		○		現場機器測定

3. 調査場所

岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において、水質の定点監視は St. 1～St. 4 の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1、St. S-2 の2地点およびバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3 の3地点で行った。

水生生物の動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物は St. 1～St. 4 の4地点、付着生物は St. A、St. B の2地点、漁獲対象動植物は St. イの1地点で行った。

調査地点の緯度、経度を表3に、調査地点を図3に示す。

表3 調査位置と調査内容

調査位置			水質調査		水生生物調査		
地点名	位置		定点 監視	補助 監視	動植物プランク トン、魚卵・稚 仔魚、底生生物	付着生物	漁獲対象 動植物
	北緯	東経					
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○		○		
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○		○		
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○		○		
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○		○		
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○			
St. S-2	34° 28' 14"	135° 20' 46"		○			
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○			
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○			
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○			
St. A	34° 28' 31"	135° 20' 55"				○	
St. B	34° 28' 14"	135° 21' 27"				○	
St. イ	34° 29' 05"	135° 20' 52"					○

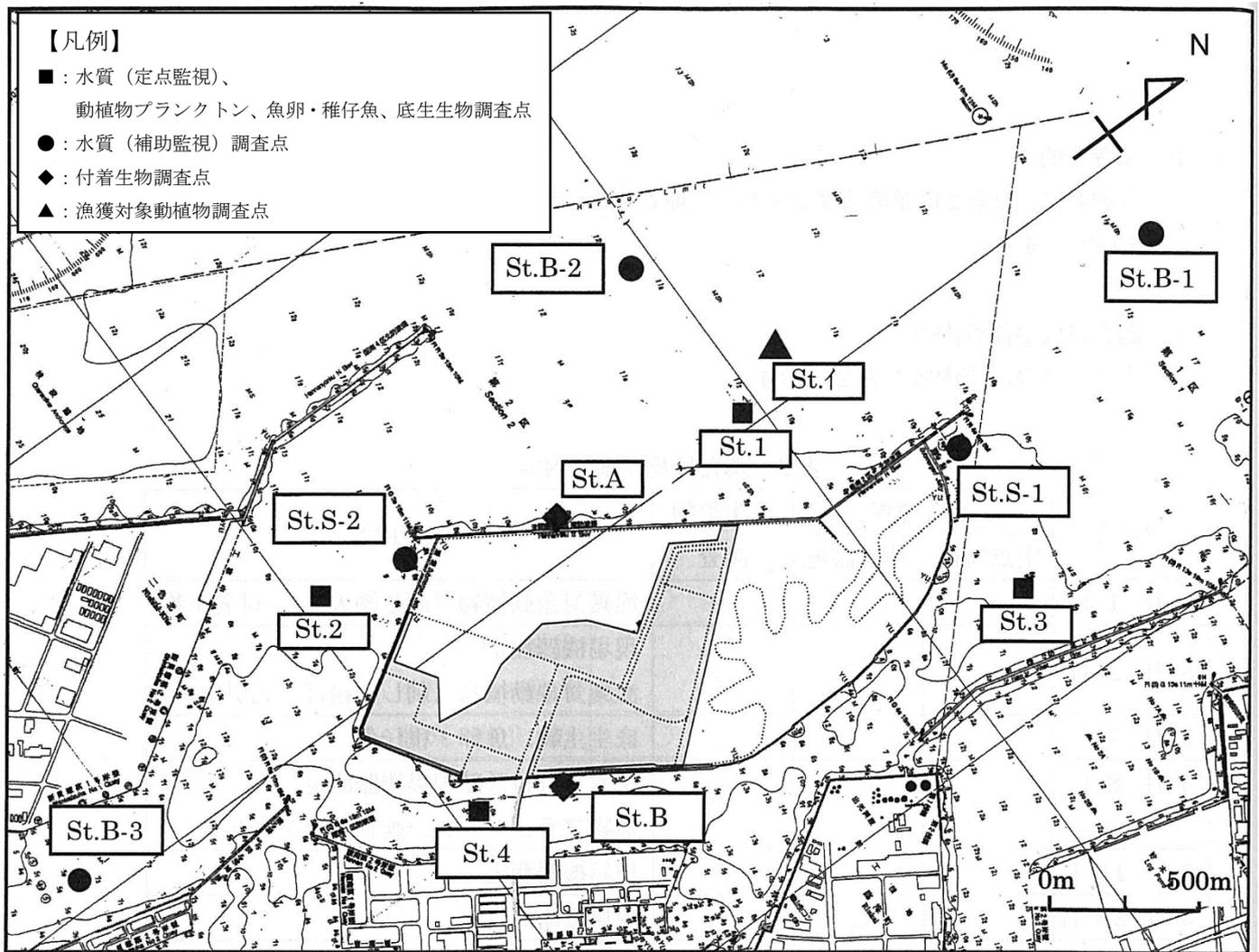


図3 調査地点

4. 調査結果

4-1 水質調査結果

4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較

水質調査結果を表4-1-1-1、現場機器測定結果を表4-1-1-2、定点監視野帳を表4-1-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. 2の下層において高い値が、St. 3、4の下層においてやや高い値がみられた。

3) 採水分析項目

SSは、St. 2の下層においてやや高い値がみられた

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表4-1-1-1 水質調査結果(定点監視)

調査年月日：令和6年5月14日

項目\地点番号		St.1	St.2	St.3	St.4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻		10:44	11:12	10:05	11:39				
水温 (°C)	上層	17.0	16.6	16.4	16.7	16.4	～	17.0	16.7
	下層	15.6	15.4	15.7	15.4	15.4	～	15.7	15.5
塩分	上層	31.0	31.4	31.0	30.9	30.9	～	31.4	31.1
	下層	32.1	32.2	32.1	32.0	32.0	～	32.2	32.1
濁度 度(ナツ)	上層	2	1	2	2	1	～	2	2
	下層	3	10	4	5	3	～	10	6
pH	上層	8.1	8.0	8.0	8.0	8.0	～	8.1	-
	下層	7.9	7.9	8.0	7.8	7.8	～	8.0	-
SS (mg/L)	上層	1	2	2	2	1	～	2	2
	下層	2	6	3	3	2	～	6	4
VSS (mg/L)	上層	<1	<1	1	<1	<1	～	1	1
	下層	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1
COD (mg/L)	上層	2.3	2.6	1.9	2.0	1.9	～	2.6	2.2
	下層	1.4	1.8	1.4	1.4	1.4	～	1.8	1.5
DO (mg/L)	上層	9.0	7.6	7.7	7.7	7.6	～	9.0	8.0
	下層	7.1	6.3	7.0	5.5	5.5	～	7.1	6.5
全窒素 (mg/L)	上層	0.31	0.32	0.33	0.30	0.30	～	0.33	0.32
	下層	0.32	0.30	0.26	0.30	0.26	～	0.32	0.30
全リン (mg/L)	上層	0.030	0.027	0.029	0.029	0.027	～	0.030	0.029
	下層	0.031	0.028	0.024	0.030	0.024	～	0.031	0.028
クロロフィルa (μg/L)	上層	4.0	5.1	5.3	4.4	4.0	～	5.3	4.7
	下層	3.8	3.7	4.4	3.3	3.3	～	4.4	3.8

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4 - 1 - 1 - 2 現場機器測定結果

調査年月日: 令和6年5月14日

調査地点		St.1					
時刻		10:44					
水深(m)		12.3					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	17.0	31.0	8.1	9.0	113	2	
1.0	17.0	31.0	8.1	9.0	113	2	
2.0	16.9	31.0	8.1	9.0	113	2	
3.0	16.7	31.2	8.1	8.9	111	2	
4.0	16.2	31.7	8.1	8.5	106	1	
5.0	16.1	32.0	8.0	8.5	106	1	
6.0	16.0	32.1	8.0	8.4	104	1	
7.0	16.0	32.1	8.0	8.3	103	1	
8.0	15.9	32.1	8.0	8.2	101	1	
9.0	15.8	32.1	8.0	7.8	96	2	
10.0	15.6	32.1	7.9	7.1	88	3	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	15.6	32.1	7.9	7.1	88	3	
B-1.0	15.6	32.1	7.9	6.9	85	4	
B-0.5	15.5	32.1	7.9	6.7	82	8	

調査地点		St.2					
時刻		11:12					
水深(m)		13.2					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	17.3	30.4	8.1	8.6	108	2	
1.0	16.6	31.4	8.0	7.6	95	1	
2.0	16.2	31.7	8.0	7.6	94	2	
3.0	16.1	31.9	8.0	8.3	103	2	
4.0	16.0	31.9	8.0	7.7	95	3	
5.0	15.8	32.0	8.0	7.5	93	3	
6.0	15.8	32.0	8.0	7.4	91	4	
7.0	15.5	32.1	7.9	6.6	81	4	
8.0	15.5	32.1	7.9	6.5	80	5	
9.0	15.5	32.2	7.9	6.4	79	5	
10.0	15.4	32.2	7.9	6.4	79	7	
11.0	15.4	32.2	7.9	6.3	78	9	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	15.4	32.2	7.9	6.3	78	10	
B-1.0	15.4	32.2	7.9	6.3	78	11	
B-0.5	15.4	32.2	7.9	6.3	77	12	

調査地点		St.3					
時刻		10:05					
水深(m)		8.5					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	16.9	30.2	8.0	7.8	98	2	
1.0	16.4	31.0	8.0	7.7	96	2	
2.0	16.2	31.5	8.0	7.6	94	3	
3.0	16.0	31.8	8.0	7.7	96	3	
4.0	15.9	31.9	8.0	7.8	97	2	
5.0	15.8	32.0	8.0	7.4	91	3	
6.0	15.7	32.0	8.0	7.1	88	3	
7.0	-	-	-	-	-	-	
8.0	-	-	-	-	-	-	
9.0	-	-	-	-	-	-	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	15.7	32.1	8.0	7.0	86	4	
B-1.0	15.6	32.1	7.9	6.7	82	4	
B-0.5	15.5	32.1	7.9	6.0	74	3	

調査地点		St.4					
時刻		11:39					
水深(m)		11.5					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	17.0	30.7	8.0	7.6	96	2	
1.0	16.7	30.9	8.0	7.7	96	2	
2.0	16.5	31.1	8.0	7.5	93	3	
3.0	16.2	31.4	8.0	7.1	88	2	
4.0	16.0	31.5	7.9	6.8	84	2	
5.0	15.6	31.9	7.9	6.1	75	2	
6.0	15.6	31.9	7.9	6.1	75	3	
7.0	15.5	32.0	7.9	6.1	75	3	
8.0	15.5	32.0	7.9	6.1	75	3	
9.0	15.4	32.0	7.9	5.8	71	4	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	15.4	32.0	7.8	5.5	68	5	
B-1.0	15.4	32.1	7.9	6.0	74	7	
B-0.5	15.5	32.1	7.9	6.3	77	9	

表 4-1-1-3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St. 1	St. 2	St. 3	St. 4
調査日			5月14日	5月14日	5月14日	5月14日
調査開始時刻			10:44	11:12	10:05	11:39
天気・雲量			快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1
風向・風力			N・2	N・2	N・2	NNW・2
風浪階級			2	2	2	2
気温	℃		16.6	16.6	16.5	19.1
水深	m		12.3	13.2	8.5	11.5
透明度	m		3.8	3.0	3.0	3.5
水色 (マンセル値)			dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)
赤潮の有無			無	無	無	無
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	17.0	16.6	16.4	16.7
		下	15.6	15.4	15.7	15.4
透視度	cm	上	50<	50<	50<	50<
		下	50<	50<	50<	50<
流速	cm/sec	上	7.1	9.6	8.0	7.7
		下	7.8	4.0	5.3	4.0
流向	(°)	上	118	149	257	13
		下	18	130	232	352

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日：令和6年5月14日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 ^{注)}
pH	上層	○	○	○	○	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L 以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○：基準内 ×：基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較

水質調査結果を表4-1-2-1～表4-1-2-5、補助監視野帳を表4-1-2-6～表4-1-2-10に示す。また、環境基準との比較を表4-1-2-11、監視基準との比較を表4-1-2-12に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

・ 5月1日

1) 調査地点の概況

特記事項なし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. B-1、B-2の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 5月8日

1) 調査地点の概況

特記事項なし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1、B-1、B-2、B-3の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 5月14日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

3) 採水分析項目

SSは、St. S-1の下層においてやや高い値がみられた。

VSS は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 5月21日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1、B-1の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 5月29日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点の上層において高い値が、St. B-1、B-3の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

表 4-1-2-1 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和6年5月1日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 44	09 : 34	—			09 : 00	09 : 09	09 : 18	—
水温 (℃)	上層	17.6	18.1	17.6	～	18.1	15.2	15.9	18.8	16.6
	下層	13.1	13.1	13.1	～	13.1	13.0	13.1	13.0	13.0
塩分	上層	30.2	29.9	29.9	～	30.2	31.1	30.7	29.3	30.4
	下層	32.0	32.0	32.0	～	32.0	32.1	32.1	31.9	32.0
濁度 (カリン)	上層	2	1	1	～	2	1	1	1	1
	下層	3	2	2	～	3	4	5	2	4
pH	上層	8.1	8.2	8.1	～	8.2	8.1	8.1	8.2	—
	下層	7.8	7.8	7.8	～	7.8	7.8	7.8	7.8	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-2-2 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和6年5月8日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		09 : 33	09 : 26	—			09 : 00	09 : 08	09 : 19	—	
水温 (℃)	上層	17.1	16.9	16.9	～	17.1	16.9	17.0	17.1	17.0	
	下層	14.9	14.5	14.5	～	14.9	13.9	13.9	15.8	14.5	
塩分	上層	31.0	31.1	31.0	～	31.1	31.0	31.2	30.5	30.9	
	下層	31.8	31.7	31.7	～	31.8	32.1	32.0	31.6	31.9	
濁度 (カリン)	上層	1	1	1	～	1	1	1	1	1	
	下層	6	2	2	～	6	4	4	5	4	
pH	上層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.2	8.2	8.2	—	
	下層	7.9	7.9	7.9	～	7.9	7.8	7.8	8.0	—	
備考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-2-3 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和6年5月14日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		09 : 49	09 : 36	-			09 : 00	09 : 15	09 : 26	-	
水温 (°C)	上層	17.1	17.2	17.1	～	17.2	16.4	16.3	17.0	16.6	
	下層	15.6	15.5	15.5	～	15.6	15.2	15.4	15.5	15.4	
塩分	上層	30.9	30.7	30.7	～	30.9	30.8	31.2	30.8	30.9	
	下層	32.0	32.1	32.0	～	32.1	32.2	32.2	32.0	32.1	
濁度 (カリン)	上層	3	2	2	～	3	2	2	2	2	
	下層	5	4	4	～	5	5	4	4	4	
pH	上層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.0	8.1	8.1	-	
	下層	7.9	7.9	7.9	～	7.9	7.9	7.9	7.9	-	
SS(mg/L)	上層	2	2	2	～	2	2	2	2	2	
	下層	4	3	3	～	4	3	3	2	3	
VSS(mg/L)	上層	1	<1	<1	～	1	1	<1	<1	1	
	下層	<1	<1	<1	～	<1	<1	<1	<1	<1	
備 考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表4-1-2-4 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和6年5月21日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		09 : 29	09 : 22	—			09 : 00	09 : 07	09 : 15	—	
水温 (℃)	上層	19.2	18.4	18.4	～	19.2	18.7	18.3	19.1	18.7	
	下層	16.5	16.4	16.4	～	16.5	16.6	16.0	16.4	16.3	
塩分	上層	30.6	30.5	30.5	～	30.6	30.3	30.3	30.5	30.4	
	下層	31.8	31.6	31.6	～	31.8	31.9	31.9	31.7	31.8	
濁度 (カリン)	上層	1	<1	<1	～	1	1	1	1	1	
	下層	5	3	3	～	5	5	3	3	4	
pH	上層	8.2	8.1	8.1	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—	
	下層	7.9	7.9	7.9	～	7.9	8.0	7.9	7.9	—	
備 考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4-1-2-5 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和6年5月29日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 44	09 : 32	—			09 : 00	09 : 08	09 : 21	—
水温 (℃)	上層	19.1	19.9	19.1	～	19.9	18.7	18.9	19.4	19.0
	下層	16.6	16.7	16.6	～	16.7	16.6	16.6	18.5	17.2
塩分	上層	26.2	26.3	26.2	～	26.3	24.6	27.5	19.8	24.0
	下層	32.1	32.1	32.1	～	32.1	32.2	32.1	31.1	31.8
濁度 (カリン)	上層	9	8	8	～	9	10	7	20	12
	下層	3	3	3	～	3	6	2	4	4
pH	上層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—
	下層	7.8	7.8	7.8	～	7.8	7.9	7.9	7.8	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-2-6 補助監視野帳

令和6年5月1日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 44	09 : 34	09 : 00	09 : 09	09 : 18
天気・雲量		雨 ・ 10	雨 ・ 10	雨 ・ 10	雨 ・ 10	雨 ・ 10
風向・風力		ENE ・ 2	NE ・ 2	NE ・ 2	NE ・ 2	NE ・ 2
風浪階級		1	2	2	2	1
気温 (°C)		16.6	16.3	16.2	16.3	16.7
水深 (m)		11.2	10.9	13.4	13.7	8.7
透明度 (m)		2.9	3.0	4.0	3.2	3.2
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark bluish green	dark bluish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10G2.4/3	10G2.4/3	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温 (°C)	上層	17.6	18.1	15.2	15.9	18.8
	下層	13.1	13.1	13.0	13.1	13.0
pH (-)	上層	8.1	8.2	8.1	8.1	8.2
	下層	7.8	7.8	7.8	7.8	7.8
塩分 (-)	上層	30.2	29.9	31.1	30.7	29.3
	下層	32.0	32.0	32.1	32.1	31.9
DO (mg/L)	上層	9.2	9.3	9.3	9.4	9.6
	下層	5.7	5.5	5.9	5.7	5.1
DO飽和度 (%)	上層	117	119	113	115	123
	下層	67	65	69	67	60
濁度 (度(カリン))	上層	2	1	1	1	1
	下層	3	2	4	5	2
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックラウンド (BG) 値=		1
	下層	+1	0	バックラウンド (BG) 値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度 (バックラウンド値との差) は、「各点各層濁度」 - 「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (<1) は「1」として計算した。

濁度の監視基準 (バックラウンド値との差) は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-7 補助監視野帳

令和6年5月8日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 33	09 : 26	09 : 00	09 : 08	09 : 19
天気・雲量		曇 ・ 9	曇 ・ 9	曇 ・ 9	曇 ・ 9	曇 ・ 9
風向・風力		ENE ・ 3	ENE ・ 3	ENE ・ 3	ENE ・ 3	ENE ・ 3
風浪階級		2	2	2	2	1
気温 (°C)		16.8	16.8	17.1	16.8	16.7
水深 (m)		10.8	10.2	13.0	13.2	8.2
透明度 (m)		3.4	3.0	4.4	4.0	3.0
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark bluish green	dark bluish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10G2.4/3	10G2.4/3	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温 (°C)	上層	17.1	16.9	16.9	17.0	17.1
	下層	14.9	14.5	13.9	13.9	15.8
pH (-)	上層	8.1	8.1	8.2	8.2	8.2
	下層	7.9	7.9	7.8	7.8	8.0
塩分 (-)	上層	31.0	31.1	31.0	31.2	30.5
	下層	31.8	31.7	32.1	32.0	31.6
DO (mg/L)	上層	9.1	9.3	9.7	9.9	9.6
	下層	7.0	7.1	5.9	5.5	7.4
DO飽和度 (%)	上層	115	117	121	124	121
	下層	85	85	70	65	91
濁度 (度(カリン))	上層	1	1	1	1	1
	下層	6	2	4	4	5
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックラウンド (BG) 値=		1
	下層	+2	-2	バックラウンド (BG) 値=		4

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度 (バックラウンド値との差) は、「各点各層濁度」 - 「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (<1) は「1」として計算した。

濁度の監視基準 (バックラウンド値との差) は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-8 補助監視野帳

令和6年5月14日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 49	09 : 36	09 : 00	09 : 15	09 : 26
天気・雲量		快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1
風向・風力		NE・2	NE・2	NE・2	NE・2	NE・2
風浪階級		2	2	2	2	2
気温(℃)		15.2	15.3	15.1	15.1	15.0
水深(m)		11.2	10.5	13.2	13.5	8.5
透明度(m)		3.0	3.3	3.8	3.5	3.1
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	17.1	17.2	16.4	16.3	17.0
	下層	15.6	15.5	15.2	15.4	15.5
pH(-)	上層	8.1	8.1	8.0	8.1	8.1
	下層	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9
塩分(-)	上層	30.9	30.7	30.8	31.2	30.8
	下層	32.0	32.1	32.2	32.2	32.0
DO (mg/L)	上層	8.2	8.5	8.1	8.9	8.8
	下層	6.9	6.0	6.1	6.7	6.3
DO飽和度 (%)	上層	103	107	100	110	111
	下層	85	74	75	82	77
濁度 (度(カリン))	上層	3	2	2	2	2
	下層	5	4	5	4	4
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックラウンド(BG)値=		2
	下層	+1	0	バックラウンド(BG)値=		4

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-9 補助監視野帳

令和6年5月21日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 29	09 : 22	09 : 00	09 : 07	09 : 15	
天気・雲量	晴・5	晴・5	晴・5	晴・5	晴・5	
風向・風力	NNE・3	NNE・3	NNE・2	NNE・3	NNE・3	
風浪階級	2	2	2	2	2	
気温(℃)	20.3	20.1	19.9	19.6	20.1	
水深(m)	10.8	10.2	13.0	13.1	8.3	
透明度(m)	3.8	5.6	6.1	6.4	6.4	
水色	dark yellowish green	deep green	deep green	deep green	deep green	
(マンセル値)	10GY3/4	5G3.5/7	5G3.5/7	5G3.5/7	5G3.5/7	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	19.2	18.4	18.7	18.3	19.1
	下層	16.5	16.4	16.6	16.0	16.4
pH(-)	上層	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2
	下層	7.9	7.9	8.0	7.9	7.9
塩分(-)	上層	30.6	30.5	30.3	30.3	30.5
	下層	31.8	31.6	31.9	31.9	31.7
DO (mg/L)	上層	7.4	6.9	8.1	8.1	8.1
	下層	5.5	5.0	6.4	5.1	5.2
DO飽和度 (%)	上層	97	89	105	104	106
	下層	69	63	80	63	65
濁度 (度(カリン))	上層	1	<1	1	1	1
	下層	5	3	5	3	3
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+2	0	バックグラウンド(BG)値=		3

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-10 補助監視野帳

令和6年5月29日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 44	09 : 32	09 : 00	09 : 08	09 : 21	
天気・雲量	晴・3	晴・3	晴・3	晴・3	晴・3	
風向・風力	ENE・2	ENE・2	ENE・3	ENE・3	ENE・3	
風浪階級	2	2	2	2	2	
気温(℃)	18.8	18.8	17.8	17.9	18.4	
水深(m)	11.1	10.4	13.2	13.4	8.8	
透明度(m)	1.8	2.0	1.5	1.8	1.2	
水色	deep yellow green	deep yellow green	deep yellow green	strong yellowish green	strong yellow green	
(マンセル値)	5GY5/8	5GY5/8	5GY5/8	10GY4.5/7	5GY6/10	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	19.1	19.9	18.7	18.9	19.4
	下層	16.6	16.7	16.6	16.6	18.5
pH(-)	上層	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
	下層	7.8	7.8	7.9	7.9	7.8
塩分(-)	上層	26.2	26.3	24.6	27.5	19.8
	下層	32.1	32.1	32.2	32.1	31.1
DO (mg/L)	上層	8.6	8.4	8.2	8.6	8.3
	下層	4.6	4.3	4.9	5.1	4.8
DO飽和度 (%)	上層	110	108	103	110	102
	下層	58	55	62	64	62
濁度 (度(カリン))	上層	9	8	10	7	20
	下層	3	3	6	2	4
濁度 (BGとの差)	上層	+2	+1	バックラウンド(BG)値= 7		
	下層	+1	+1	バックラウンド(BG)値= 2		

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-11 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
5月1日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月8日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月14日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月21日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月29日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型に該当。

pH : 7.0 以上 8.3 以下 DO : 2 mg/L 以上

表 4-1-2-12 補助監視点の濁度(バックグラウンド値との差)

調査日	項目\地点番号	St.S-1	評価	St.S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
5月1日	上層	+1	○	0	○	1
	下層	+1	○	0	○	2
5月8日	上層	0	○	0	○	1
	下層	+2	○	-2	○	4
5月14日	上層	+1	○	0	○	2
	下層	+1	○	0	○	4
5月21日	上層	0	○	0	○	1
	下層	+2	○	0	○	3
5月29日	上層	+2	○	+1	○	7
	下層	+1	○	+1	○	2

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 濁度 (BG との差) の計算は、「各点各層濁度」 - 「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (< 1) は「1」として計算した。

4-2 水生生物調査結果

4-2-1 植物プランクトン調査結果

植物プランクトン調査結果の概要を表4-2-1-1、出現種一覧を表4-2-1-2、出現種ごとの細胞数を表4-2-1-3、水平分布を図4-2-1に示す。

上層の種類数は22~25種類の範囲にあり、St. 2で最も多かった。下層の種類数は22~25種類の範囲にあり、St. 2で最も多かった。総種類数は44種類であった。

上層の細胞数は126,680~320,220細胞/Lの範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均細胞数は209,875細胞/Lであった。下層の細胞数は152,180~244,740細胞/Lの範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均細胞数は188,675細胞/Lであった。

沈殿量は上層、下層ともに0.05未満~0.05mL/Lの範囲にあった。

主要種のうち最も多く出現したのは、上層では、St. 1、2、3では珪藻綱の *Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム)、St. 4では珪藻綱の *Nitzschia* spp. (ニツシア属) であった。下層では、St. 1、3では珪藻綱の *Leptocylindrus danicus* (レプトキリンドラス ダニクス)、St. 2、4では *Nitzschia* spp. (ニツシア属) であった。

全地点平均の主要種は、上層では珪藻綱の *Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム)、*Nitzschia* spp. (ニツシア属)、*Leptocylindrus danicus* (レプトキリンドラス ダニクス) であり、このうち *Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム) が33.5%を占めていた。下層では珪藻綱の *Leptocylindrus danicus* (レプトキリンドラス ダニクス)、*Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム)、*Nitzschia* spp. (ニツシア属) であり、このうち *Leptocylindrus danicus* (レプトキリンドラス ダニクス) が30.3%を占めていた。

主要種は内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-2 動物プランクトン調査結果

動物プランクトン調査結果の概要を表4-2-2-1、出現種一覧を表4-2-2-2、出現種ごとの個体数を表4-2-2-3、水平分布を図4-2-2に示す。

種類数は22~26種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は32種類であった。

個体数は40,090~62,634個体/m³の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均個体数は52,006個体/m³であった。

沈殿量は4.7~11.6mL/m³の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均沈殿量は7.2mL/m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点で節足動物門のカイアシ目のノープリウス幼生であった。全地点平均の主要種は、節足動物門のカイアシ目のノープリウス幼生、*Oithona* sp. (オイソナ属) であり、このうちカイアシ目のノープリウス幼生が30.7%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-3 底生生物調査結果

底生生物調査結果の概要を表4-2-3-1、出現種一覧を表4-2-3-2、個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-3-3、表4-2-3-4、水平分布を図4-2-3に示す。

種類数は5~45種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は56種類であった。

個体数は37~2,291個体/0.1m²の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は682個体/0.1m²であった。

湿重量は2.04~244.63g/0.1m²の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均湿重量は64.99g/0.1m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、2、4では軟体動物門のシズクガイ、St. 3では軟体動物門のホトトギスであった。全地点平均の主要種は、ホトトギス、シズクガイであり、このうちホトトギスが72.9%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果

魚卵調査結果の概要を表4-2-4-1、出現種一覧を表4-2-4-2、出現種ごとの個数を表4-2-4-3、水平分布を図4-2-4-1に示す。

また、稚仔魚調査結果の概要を表4-2-4-4、出現種一覧を表4-2-4-5、出現種ごとの個体数を表4-2-4-6、水平分布を図4-2-4-2に示す。

4-2-4-1 魚卵

種類数は5～8種類の範囲にあり、総種類数は10種類であった。

個数は23,755～222,670個/1,000m³の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個数は83,384個/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点でカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はカタクチイワシであり、92.9%を占めていた。

種名が判明した卵は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4-2 稚仔魚

種類数は6～8種類の範囲にあり、総種類数は9種類であった。

個体数は206～4,362個体/1,000m³の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個体数は1,520個体/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、2、4ではカタクチイワシ、St. 3ではイソギンポであった。全地点平均の主要種はカタクチイワシ、イソギンポ、コノシロであり、このうちカタクチイワシが71.1%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-5 付着生物調査結果

ベルトトランセクト法（目視観察）による付着生物出現種一覧を表4-2-5-1、付着生物（植物）の藻長測定結果を表4-2-5-2、調査測点断面模式を図4-2-5-1、主な付着生物の鉛直分布を図4-2-5-2に示す。

坪刈り法による付着生物（植物）調査結果の概要を表4-2-5-3、出現種一覧を表4-2-5-4、出現種ごとの湿重量を表4-2-5-5に示す。また、付着生物（動物）調査結果の概要を表4-2-5-6、出現種一覧を表4-2-5-7、出現種ごとの個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-5-8、表4-2-5-9に示す。

4-2-5-1 調査地点概要

調査地点は阪南港阪南2区内にある防波堤に位置する。St. Aはコンクリートケーソンで、海底付近は砂泥が堆積していた。St. Bは捨て石式傾斜堤で上部は被覆石が積まれている。海底付近では砂泥が堆積していた。

4-2-5-2 ベルトトランセクト法（目視観察）

各観察枠で、被度が10%以上、または個体数が10個体以上の出現種について以下に示す。

① 植物

St. Aでは、水深0.5m付近にミルが、水深5.5mから6.0m付近に藍藻綱が生育していた。

St. Bでは、水深0.5mから1.0m付近にムカデノリおよびオキツノリが、水深1.5m、2.5m、3.5m付近にワカメが、水深3.5mから7.0m付近にダジア属が、水深5.0mから5.5m付近にカバノリが、水深4.0m付近にシダモクが、水深4.0m付近、5.0mから5.5m付近にシキンノリが、水深4.5mから5.0m付近にタオヤギソウが、水深6.0mから6.5m付近にイギス科が生育していた。

② 動物

St. Aでは、平均水面上1.0m付近にアラレタマキビガイおよびイワフジツボが、平均水面上0.5m付近にマガキおよびカラマツガイが、平均水面付近から水深1.5m付近、水深6.5m付近から7.0m付近にカンザシゴカイ科が、平均水面付近にカンザシゴカイ科が、水深0.5mから5.5m付近に群体性ホヤ類が、水深2.5m付近、4.0m付近にシロボヤが、水深1.5mから2.5m付近にフサコケムシが、水深6.5mから7.5m付近にコケムシ綱が、水深6.0mから7.0m付近にクロマメイタボヤが生息していた。

St. Bでは、平均水面上0.5m付近にユキノカサガイ科が、水深1.0m付近、2.0mから2.5m付近、3.5m付近にヒメホウキムシが、水深0.5mから3.5m付近にカンザシゴカイ科が、水深4.0m付近にキクザル属が生息していた。

4-2-5-3 坪刈り法

① 植物

St. Aの各層の種類数は2~4種類、St. Bの各層の種類数は0~14種類の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。総種類数は20種類であった。

St. Aの各層の湿重量は0.01~9.16g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は0.00~58.14g/0.09m²の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。全地点の平均湿重量は16.43g/0.09m²であった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では緑藻植物門のシオグサ属、St. Aの中層では緑藻植物門のミル、St. Aの下層では褐藻植物門のフクロノリ、St. Bの中層では紅藻植物門のムカデノリ、St. Bの下層では褐藻植物門のワカメであった。St. Bの上層では出現しなかった。全地点平均の主要種は、ワカメ、ムカデノリ、オキツノリであり、このうちワカメが52.0%を占めていた

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

② 動物

St. Aの各層の種類数は44~52種類、St. Bの各層の種類数は15~54種類の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。総種類数は118種類であった。

St. Aの各層の個体数は2,705~6,304 個体/0.09m²、St. Bの各層の個体数は84~2,171 個体/0.09m²の範囲にあり、St. Aの中層で最も多かった。全地点の平均個体数は2,753 個体/0.09m²であった。

St. Aの各層の湿重量は、242.47~467.40g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は8.04~82.07g/0.09m²の範囲にあり、St. Aの下層で最も多かった。全地点の平均湿重量は191.93g/0.09m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では節足動物門のイワフジツボ、St. Aの中層では環形動物門のドデカケリア属、St. Aの下層では節足動物門のマルエラワレカラ、St. Bの上層では軟体動物門のヒメコザラガイ、St. Bの中層では環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Bの下層では触手動物門のフォロニス属であった。全地点平均の主要種は、ドデカケリア属、マルエラワレカラで、このうちドデカケリア属が20.5%を占めていた。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では軟体動物門のマガキ、St. Aの中層では原索動物門のスチエラ科、St. Aの下層では原索動物門のシロボヤ、St. Bの上層では軟体動物門のヨメガカサガイ、St. Bの中層では環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Bの下層では軟体動物門のキクザル属であった。全地点平均の主要種は、マガキ、シロボヤ、スチエラ科、原索動物門のピウラ科で、このうちマガキが26.4%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6 漁獲対象動植物調査結果

刺網調査結果の概要を表4-2-6-1、主要種を表4-2-6-2、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-3、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-4、個体ごとの測定結果（一種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-5に示す。また、底引網調査結果の概要を表4-2-6-6、主要種を表4-2-6-7、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-8、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-9、個体ごとの測定結果（一種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-10に示す。

4-2-6-1 刺網

種類数は魚類が11種類、甲殻類が2種類、頭足類が1種類であり、総種類数は14種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が254個体、甲殻類が2個体、頭足類が1個体であり総個体数は257個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が44,420.0g、甲殻類が68.6g、頭足類が281.9gであり、総湿重量は44,770.5gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではカタクチイワシ、甲殻類ではヘイケガニ、イシガニ、頭足類ではコウイカであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではイシガニ、頭足類ではコウイカであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6-2 底引網

種類数は魚類が5種類、甲殻類が1種類、その他が1種類であり、総種類数は7種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が18個体、甲殻類が2個体、その他が16個体であり、総個体数は36個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が2,298.5g、甲殻類が4.2g、その他が315.1gであり、総湿重量は2,617.8gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではテンジクダイ、甲殻類ではテナガゴブシ、その他ではトリガイであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではツバクロエイ、甲殻類ではテナガゴブシ、その他ではトリガイであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

表4-2-1-1(1) 植物プランクトン調査結果概要(上層) [令和6年度春季分]

調査年月日:令和6年5月14日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	23	25	22	23	38 (22 ~ 25)
細胞数	126,680	222,360	170,240	320,220	209,875 (126,680 ~ 320,220)
沈殿量 (mL)	<0.05	0.05	<0.05	<0.05	<0.05 (<0.05 ~ 0.05)
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	スケルトネマ コスターツム 50,500(39.9) ニッチア属 34,400(27.2) レフトキリントラス タニコス 20,400(16.1)	スケルトネマ コスターツム 97,200(43.7) ニッチア属 46,400(20.9) レフトキリントラス タニコス 43,200(19.4)	スケルトネマ コスターツム 61,200(35.9) レフトキリントラス タニコス 48,000(28.2) ニッチア属 28,800(16.9)	ニッチア属 129,600(40.5) レフトキリントラス タニコス 86,400(27.0) スケルトネマ コスターツム 72,000(22.5)	スケルトネマ コスターツム 70,225(33.5) ニッチア属 59,800(28.5) レフトキリントラス タニコス 49,500(23.6)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-1(2) 植物プランクトン調査結果概要(下層) [令和6年度春季分]

調査年月日:令和6年5月14日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	24	25	22	23	36 (22 ~ 25)
細胞数	244,740	157,440	152,180	200,340	188,675 (152,180 ~ 244,740)
沈殿量 (mL)	0.05	0.05	<0.05	<0.05	<0.05 (<0.05 ~ 0.05)
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	レプトキリントラス タニクス 104,400(42.7) スケルトネマ コスターツム 80,000(32.7)	ニッチア属 57,600(36.6) スケルトネマ コスターツム 43,200(27.4) レプトキリントラス タニクス 17,600(11.2)	レプトキリントラス タニクス 55,200(36.3) スケルトネマ コスターツム 40,800(26.8) ニッチア属 31,200(20.5)	ニッチア属 72,000(35.9) スケルトネマ コスターツム 60,000(29.9) レプトキリントラス タニクス 51,600(25.8)	レプトキリントラス タニクス 57,200(30.3) スケルトネマ コスターツム 56,000(29.7) ニッチア属 45,600(24.2)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-2 植物プランクトン出現種一覧 [令和6年度春季分]

調査年月日: 令和6年5月14日

番号	門	綱	目	科	学名	和名、読み方			
1	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	—	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目			
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロコケントム	プロコケントム	<i>Prorocentrum micans</i>				
3				テオフィシス	テオフィシス	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>			
4				テオフィシス	テオフィシス	<i>Dinophysis acuminata</i>			
5				ギムノテニウム	ギムノテニウム	<i>Gyrodinium spp.</i>			
6						Gymnodiniaceae	ギムノテニウム科		
7				ノクチルカ	ノクチルカ	<i>Noctiluca scintillans</i>			
8				ヘリテニウム	セラチウム		<i>Ceratium furca</i>		
9							<i>Ceratium fusus</i>		
10							<i>Ceratium tripos</i>		
11							<i>Protoperidinium bipes</i>		
12							<i>Protoperidinium claudicans</i>		
13							<i>Protoperidinium depressum</i>		
14							<i>Protoperidinium pallidum</i>		
15							<i>Protoperidinium pellucidum</i>		
16							<i>Protoperidinium sp.</i>		
17							<i>Zygabikodinium lenticulatum</i>		
18						カルキテニウ	<i>Scrippsiella trochoidea</i>		
19				黄色植物	珪藻	円心	タシノシラ	<i>Detonula pumila</i>	
20		<i>Skeletonema costatum</i>	スケルトネマ コスターム						
21			<i>Thalassiosira rotula</i>						
22			<i>Thalassiosira spp.</i>						
23			メロシラ				<i>Leptocylindrus danicus</i>	レプトキリントラス ダニクス	
24			コスキノテニウス				<i>Coscinodiscus wailesii</i>		
25							<i>Coscinodiscus spp.</i>		
26			ハリオベルカ				<i>Actinopterychus senarius</i>		
27			リノソレニア				<i>Guinardia flaccida</i>		
28							<i>Rhizosolenia fragilissima</i>		
29							<i>Rhizosolenia setigera</i>		
30							<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>		
31			ヒタノワヤ				<i>Eucampia zodiacus</i>		
32			キートケロス				<i>Chaetoceros affine</i>		
33							<i>Chaetoceros danicum</i>		
34							<i>Chaetoceros debile</i>		
35							<i>Chaetoceros sp.</i>		
36			羽状				テイトマ	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	
37								<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	
38								<i>Asterionellopsis gracialis</i>	
39							ナウキョウ	<i>Pleurosigma spp.</i>	
40							Naviculaceae	ナウキョウ科	
41				ニッチア	<i>Nitzschia pungens</i>				
42					<i>Nitzschia spp.</i>	ニッチア属			
43	ミドリムシ植物	ミドリムシ藻	—	—	EUGLENOPHYCEAE	ミドリムシ藻綱			
44	緑色植物	プラシノ藻	—	—	PRASINOPHYCEAE	プラシノ藻綱			

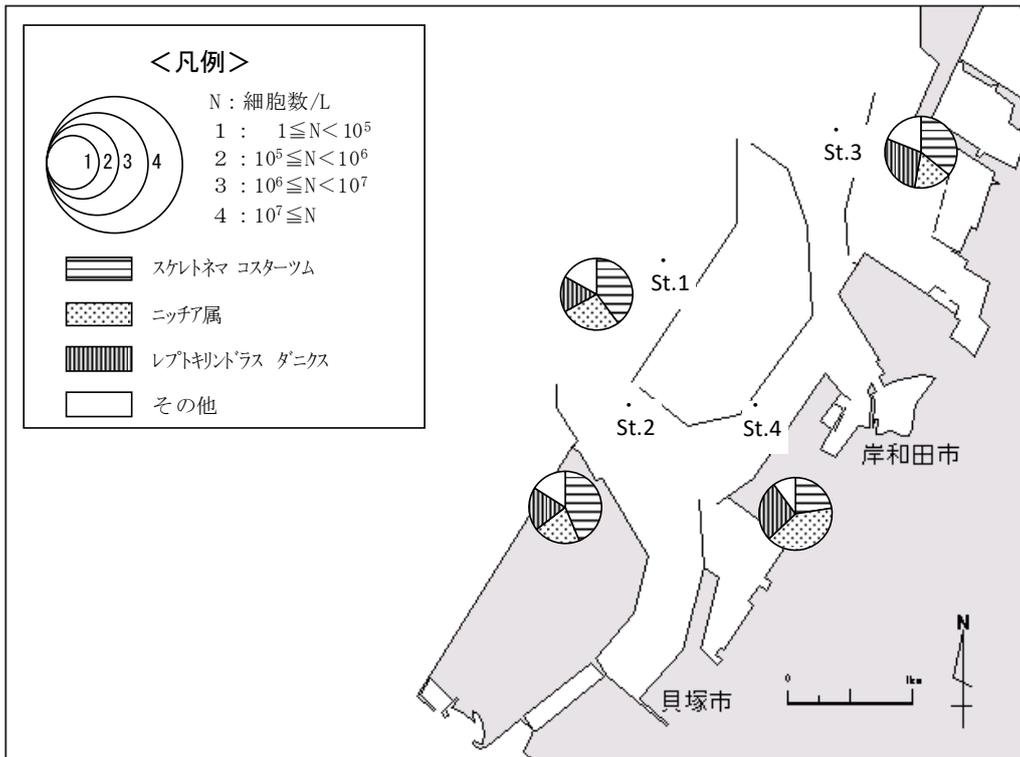
表4-2-1-3 植物プランクトン調査結果(細胞数) [令和6年度春季分]

番号	学名	調査年月日:令和6年5月14日													
		調査点		St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		合計			
		層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	全層		
1	CRYPTOMONADALES		200					800		100			1,100	420	1,520
2	<i>Protocentrum micans</i>			80	40			40					40	120	160
3	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>		140	400	280	400		120		400			940	1,000	1,940
4	<i>Dinophysis acuminata</i>				100								100		100
5	<i>Gyrodinium</i> spp.		260	400	440	900	1,300	360	800	440			2,800	2,100	4,900
6	Gymnodiniaceae			800				200						1,000	1,000
7	<i>Noctiluca scintillans</i>		20										20		20
8	<i>Ceratium furca</i>		840	1,200	520	800	440	1,640	800	520			2,600	4,160	6,760
9	<i>Ceratium fusus</i>			400		200	100			40			100	60	740
10	<i>Ceratium tripos</i>					60								60	60
11	<i>Protoperidinium bipes</i>				200			200					380	200	580
12	<i>Protoperidinium claudicans</i>					100			40				40	100	140
13	<i>Protoperidinium depressum</i>			60				20						80	80
14	<i>Protoperidinium pallidum</i>								200				200		200
15	<i>Protoperidinium pellucidum</i>		440		800	440	820		1,200	800			3,260	1,240	4,500
16	<i>Protoperidinium</i> sp.			200										200	200
17	<i>Zygabikodinium lenticulatum</i>		20										20		20
18	<i>Scrippsiella trochoidea</i>				800				200				1,000		1,000
19	<i>Detonula pumila</i>		920										920		920
20	<i>Skeletonema costatum</i>		50,500	80,000	97,200	43,200	61,200	40,800	72,000	60,000			280,900	224,000	504,900
21	<i>Thalassiosira rotula</i>		1,200	1,600	4,000	2,400	800	1,600	800	1,240			6,800	6,840	13,640
22	<i>Thalassiosira</i> spp.			2,000			800			240			800	2,240	3,040
23	<i>Leptocylinthus danicus</i>		20,400	104,400	43,200	17,600	48,000	55,200	86,400	51,600			198,000	228,800	426,800
24	<i>Coscinodiscus waiilesii</i>				60	20							60	20	80
25	<i>Coscinodiscus</i> spp.		3,240	1,200	4,400	1,720	1,280	1,680	4,000	2,460			12,920	7,060	19,980
26	<i>Actinopterychus senarius</i>				180					180			180		180
27	<i>Guinardia flaccida</i>		120		200			100					320	100	420
28	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>		1,600	800	2,400	1,200	4,000	2,000	3,600	1,600			11,600	5,600	17,200
29	<i>Rhizosolenia setigera</i>		540	2,000	800	120	60	180	400	280			1,800	2,580	4,380
30	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>				1,200					60			1,200	60	1,260
31	<i>Eucampia zodiacus</i>		4,000	9,200	5,600	7,800	920	2,800	4,800	100			15,320	19,900	35,220
32	<i>Chaetoceros affline</i>			1,200		1,600	2,400			2,000	2,120		4,400	4,920	9,320
33	<i>Chaetoceros danicum</i>				40								40		40
34	<i>Chaetoceros debile</i>		2,800	6,000	4,800	9,200	4,000	7,200	5,600	3,800			17,200	26,200	43,400
35	<i>Chaetoceros</i> sp.				200								200		200
36	<i>Thalassionema nitzschioides</i>		3,600	6,000	7,600	6,400	10,800	5,200	2,400	1,640			24,400	19,240	43,640
37	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>		100			140		200		60			100	400	500
38	<i>Asterionellopsis gracialis</i>					2,000			1,600	40			1,600	2,040	3,640
39	<i>Pleurosigma</i> spp.		60	800	300	540	220	460	80	280			660	2,080	2,740
40	Naviculaceae			400						460			460		860
41	<i>Nitzschia pungens</i>						2,000		1,200	140			3,200	140	3,340
42	<i>Nitzschia</i> spp.		34,400	21,600	46,400	57,600	28,800	31,200	129,600	72,000			239,200	182,400	421,600
43	EUGLENOPHYCEAE		80	400	800	800		100					80	1,300	1,380
44	PRASINOPHYCEAE		1,200	3,600	800	2,000	1,200	800	2,000				5,200	6,400	11,600
	種類数		23	24	25	25	22	22	23	23			38	36	44
	合計		126,680	244,740	222,360	157,440	170,240	152,180	320,220	200,340			839,500	754,700	1,594,200

注: 1. 細胞数の単位は 1L あたりの数値で示す。

2. 調査点合計の細胞数の単位は上層・下層は 4L あたり、全層は 8L あたりで示す。

【上層】



【下層】

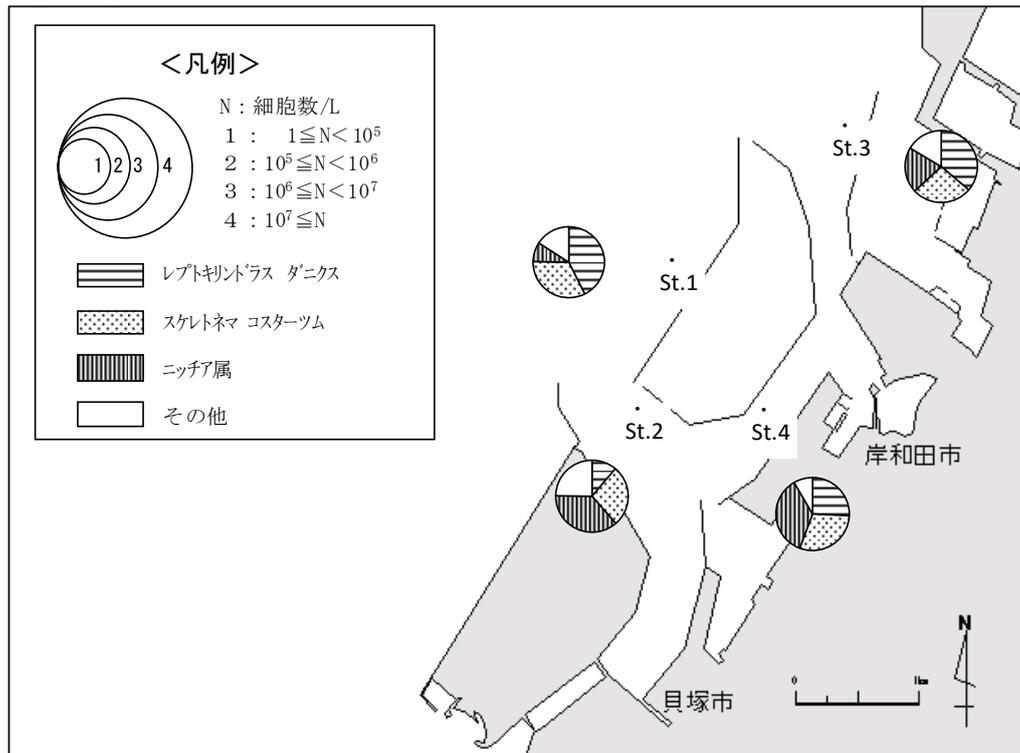


図 4-2-1 植物プランクトンの水平分布 [令和 6 年度春季分]

表4-2-2-1 動物プランクトン調査結果概要 [令和6年度春季分]

調査年月日:令和 6年 5月14日

項目 \ 調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	22	22	26	25	32 (22 ~ 26)
個体数	40,090	47,429	57,869	62,634	52,006 (40,090 ~ 62,634)
沈殿量 (mL)	11.6	4.7	6.7	5.9	7.2 (4.7 ~ 11.6)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比:%)	カイアシ目のノブ ^o リス幼生 11,822 (29.5) オトナ属 8,000 (20.0)	カイアシ目のノブ ^o リス幼生 13,388 (28.2) オトナ属 7,837 (16.5)	カイアシ目のノブ ^o リス幼生 18,800 (32.5) オトナ属 11,400 (19.7) ニマイカ ^o イ綱の殻頂期幼生 6,800 (11.8)	カイアシ目のノブ ^o リス幼生 19,805 (31.6) オトナ属 8,488 (13.6) アカルティア属 7,610 (12.1)	カイアシ目のノブ ^o リス幼生 15,954 (30.7) オトナ属 8,931 (17.2)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数、沈殿量は1m³あたりの数値で示す。

表4-2-2-2 動物プランクトン出現種一覧 [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月14日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	繊毛虫	多膜	少毛	ファウ ^レ エラ	<i>Favella taraikaensis</i>	ヒンカ ^ク カラムシ
2					<i>Favella ehrenbergii</i>	オホヒンカ ^ク カラムシ
3	袋形動物	リムシ	コカ ^ク タリムシ	ト ^ク ロリムシ	<i>Synchaeta</i> sp.	ト ^ク ロリムシ属
4	軟体動物	マキカイ	—	—	veliger of GASTROPODA	マキカイ綱のウ ^レ シ ^ク ヤ ^ク 幼生
5		ニマイカイ	—	—	umbo Larva of BIVALVIA	ニマイカイ綱の殻頂期幼生
6	環形動物	ゴカイ	—	—	nectochaeta of POLYCHAETA	ゴカイ綱のネトキ ^ク ヤ ^ク 幼生
7	節足動物	甲殻	シ ^ク シ ^ク ノ	オオ ^ク メシ ^ク シ ^ク ノ	<i>Evadne nordmanni</i>	ノ ^ク ルト ^ク マン ^ク エ ^ク ホ ^ク シ ^ク シ ^ク ノ
8					<i>Podon leuckarti</i>	オオ ^ク ク ^ク ミ ^ク オ ^ク メ ^ク シ ^ク シ ^ク ノ
9					<i>Podon polyphemoides</i>	コ ^ク ク ^ク ミ ^ク オ ^ク メ ^ク シ ^ク シ ^ク ノ
10			カイアシ	カラヌス	<i>Calanus</i> sp.	カラヌス属
11					Calanidae	カラヌス科
12				ハラカラヌス	<i>Paracalanus parvus</i>	ハラカラヌス ハ ^ク ル ^ク フ ^ク ス
13					<i>Paracalanus</i> sp.	ハラカラヌス属
14				アカルティア	<i>Acartia omorii</i>	アカルティア オモ ^ク リ
15					<i>Acartia</i> sp.	アカルティア属
16				オイトナ	<i>Oithona davisae</i>	オイトナ タ ^ク ウ ^ク イ ^ク サ ^ク エ
17					<i>Oithona similis</i>	オイトナ シ ^ク ミ ^ク リス
18					<i>Oithona</i> sp.	オイトナ属
19				クラウス	<i>Hemicyclops</i> sp.	ヘ ^ク ミ ^ク ク ^ク ロ ^ク フ ^ク ス属
20				コリケウス	<i>Corycaeus affinis</i>	コリケウス ア ^ク フ ^ク ニス
21					<i>Corycaeus</i> sp.	コリケウス属
22				エクセテリソマ	<i>Microsetella norvegica</i>	ミ ^ク ロ ^ク セ ^ク テ ^ク リ ノ ^ク ル ^ク ウ ^ク エ ^ク ギ ^ク カ
23				—	nauplius of COPEPODA	カイアシ目のノ ^ク フ ^ク リ ^ク ウス幼生
24			フジツボ	—	nauplius of CIRRIPEIDIA	フジツボ ^ク 垂目のノ ^ク フ ^ク リ ^ク ウス幼生
25				—	cypris of CIRRIPEIDIA	フジツボ ^ク 垂目のキ ^ク ブ ^ク リス幼生
26	触手動物	ホウキムシ	—	—	actinotrocha of PHORONIDEA	ホウキムシ綱のア ^ク チ ^ク ノ ^ク ロ ^ク カ幼生
27	毛顎動物	ヤムシ	ヤムシ	サシ ^ク ツタ	<i>Sagitta crassa</i>	マ ^ク ント ^ク ヤムシ
28					<i>Sagitta</i> sp.	ヤムシ属
29	棘皮動物	クモヒトデ	—	—	ophiopluteus of OPHIUROIDEA	クモヒトデ綱のオ ^ク フ ^ク イ ^ク オ ^ク ブ ^ク ル ^ク テ ^ク ウス幼生
30	原索動物	オタマホギ	オタマホギ	オイコブ ^ク レウラ	<i>Oikopleura dioica</i>	ワ ^ク カ ^ク レ ^ク オ ^ク タ ^ク マ ^ク ホ ^ク ギ
31		ホヤ	—	—	appendicularia of ASCIDIACEA	ホヤ綱のア ^ク ヘ ^ク ン ^ク テ ^ク イ ^ク キ ^ク ユ ^ク ラ ^ク リア幼生
32	脊椎動物	硬骨魚	—	—	egg of OSTEICHTHYES	硬骨魚綱の卵

表4-2-2-3 動物プランクトン調査結果(個体数) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月14日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Favella taraikaensis</i>		1,511	571	667	780	3,529
2	<i>Favella ehrenbergii</i>				67		67
3	<i>Synchaeta</i> sp.		2,578	4,082	3,600	4,293	14,553
4	veliger of GASTROPODA		444	571	467	585	2,067
5	umbo Larva of BIVALVIA		2,133	4,735	6,800	5,756	19,424
6	nectochaeta of POLYCHAETA		178	2,204	1,467	4,000	7,849
7	<i>Evadne nordmanni</i>		978	1,061	733	780	3,552
8	<i>Podon leuckarti</i>					488	488
9	<i>Podon polyphemoides</i>		444	816	1,200	780	3,240
10	<i>Calanus</i> sp.		356		533	195	1,084
11	Calanidae			735			735
12	<i>Paracalanus parvus</i>		267		267	98	632
13	<i>Paracalanus</i> sp.		2,933	3,020	2,200	3,317	11,470
14	<i>Acartia omorii</i>					195	195
15	<i>Acartia</i> sp.		978	2,857	1,600	7,610	13,045
16	<i>Oithona davisae</i>				67	195	262
17	<i>Oithona similis</i>		711	1,551	2,000	780	5,042
18	<i>Oithona</i> sp.		8,000	7,837	11,400	8,488	35,725
19	<i>Hemicyclops</i> sp.			327		488	815
20	<i>Corycaeus affinis</i>			571	267		838
21	<i>Corycaeus</i> sp.		267	82	600	98	1,047
22	<i>Microsetella norvegica</i>		800	735	533	293	2,361
23	nauplius of COPEPODA		11,822	13,388	18,800	19,805	63,815
24	nauplius of CIRRIPIEDIA		356	571	667	1,171	2,765
25	cypris of CIRRIPIEDIA		178				178
26	actinotrocha of PHORONIDEA				667	390	1,057
27	<i>Sagitta crassa</i>			82	67		149
28	<i>Sagitta</i> sp.		178	408	267	98	951
29	ophioplateus of OPHIUROIDEA		1,156	82	1,133		2,371
30	<i>Oikopleura dioica</i>		3,733	1,143	1,600	1,756	8,232
31	appendicularia of ASCIDIACEA				200	195	395
32	egg of OSTEICHTHYES		89				89
	種類数		22	22	26	25	32
	合計		40,090	47,429	57,869	62,634	208,022
参考	<i>Noctiluca scintillans</i>		4,533	980	2,400	293	8,206

注：個体数は1m³あたりの数値で示す。ただし、調査点合計は4m³当たりで示す。

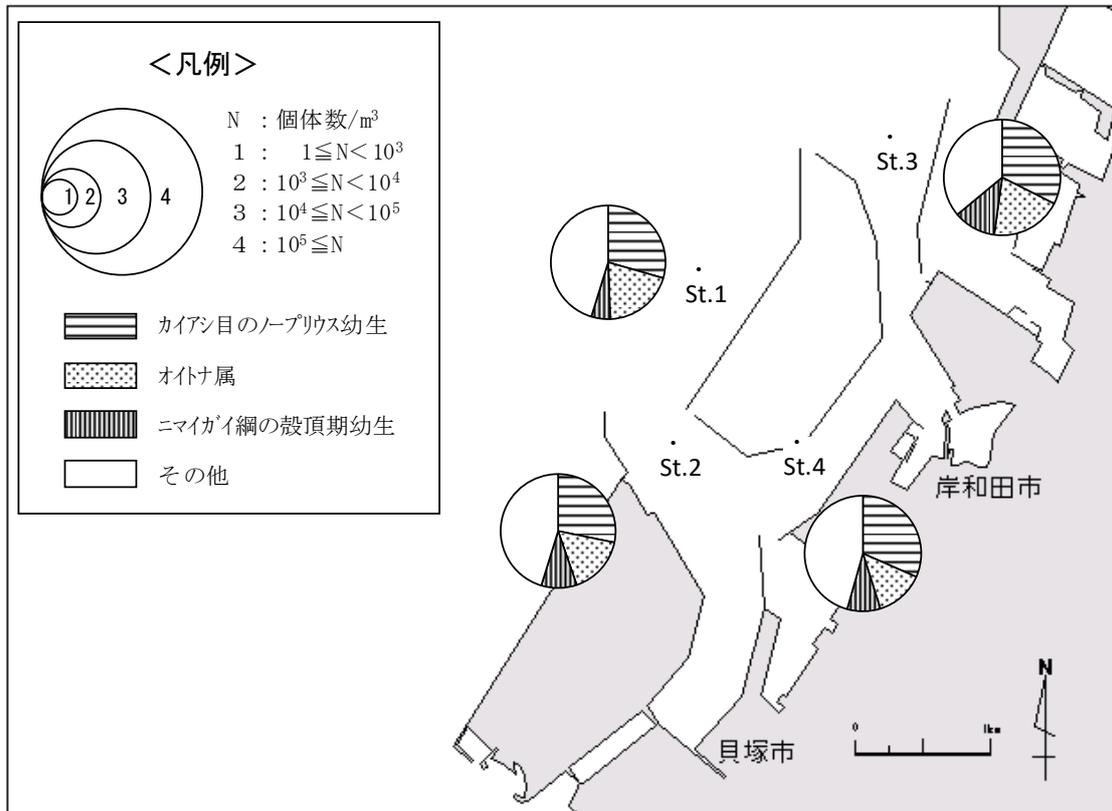


図4-2-2 動物プランクトンの水平分布 [令和6年度春季分]

表4-2-3-1 底生生物調査結果概要 [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月15日

項目 \ 調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	平均 (最小 ~ 最大)	
種類数	軟体動物門	6	2	14	2	16 (2 ~ 14)
	環形動物門	11	6	20	3	27 (3 ~ 20)
	節足動物門	1		6		6 (0 ~ 6)
	その他	2		5		7 (0 ~ 5)
	合計	20	8	45	5	56 (5 ~ 45)
個体数	軟体動物門	231	49	2,011	26	579 (26 ~ 2,011)
	環形動物門	104	7	131	11	63 (7 ~ 131)
	節足動物門	2		17		5 (0 ~ 17)
	その他	7		132		35 (0 ~ 132)
	合計	344	56	2,291	37	682 (37 ~ 2,291)
組成体比数 (%)	軟体動物門	67.2	87.5	87.8	70.3	84.9 (67.2 ~ 87.8)
	環形動物門	30.2	12.5	5.7	29.7	9.3 (5.7 ~ 30.2)
	節足動物門	0.6		0.7		0.7 (0.0 ~ 0.7)
	その他	2.0		5.8		5.1 (0.0 ~ 5.8)
湿重量 (g)	軟体動物門	7.82	1.24	236.89	0.57	61.63 (0.57 ~ 236.89)
	環形動物門	2.29	0.80	3.21	2.59	2.22 (0.80 ~ 3.21)
	節足動物門	+		0.85		0.21 (0.00 ~ 0.85)
	その他	0.02		3.68		0.93 (0.00 ~ 3.68)
	合計	10.13	2.04	244.63	3.16	64.99 (2.04 ~ 244.63)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	シズクガイ 201(58.4)	シズクガイ 48(85.7)	ホトキス 1,968(85.9)	シズクガイ 23(62.2)	ホトキス 497(72.9)	
	ハラウリオスピオ属(A型) 43(12.5)			コノハシロガネコガイ 5(13.5)	シズクガイ 70(10.2)	
				カタマカリキホシイソメ 5(13.5)		

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数及び湿重量(g)は0.1m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量の「+」は0.01g未満を示す。

表 4-2-3-2 底生生物出現種一覧 [令和 6 年度春季分]

調査期日：令和 6 年 5 月 15 日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
1	刺胞動物	花虫	イナキンチャク	Edwardsiidae	Edwardsiidae	Edwardsiidae科	
2					ACTINIARIA	イナキンチャク目	
3	紐形動物	-	-	-	NEMERTINEA	紐形動物門	
4	軟体動物	マキガイ	ナ	ミスゴマツホ	<i>Stenothyra edogawaensis</i>	ウミゴマツホ	
5					Rissoidae	リソダ科	
6		ニマイガイ	フネガイ	フネガイ	<i>Scapharca subcrenata</i>	フネガイ	
7			イガイ	イガイ	<i>Modiolus elongatus</i>	ウツガイ	
8					<i>Musculus senhousia</i>	ムスカリス	
9					<i>Musculus japonica</i>	ヤマボトリス	
10			ハマグリ	フシガイ	<i>Fulvia mutica</i>	トリガイ	
11					<i>Raetellops pulchella</i>	チヨハチガイ	
12					<i>Nitidotellina nitidula</i>	チクラガイ	
13					<i>Theora fragilis</i>	シズクラガイ	
14					<i>Abrina lunella</i>	シロバトガイ	
15					<i>Solen roseomaculatus</i>	ハアラマテ	
16					<i>Alvensius ojanus</i>	ケシリガイ	
17					<i>Veremolpa micra</i>	ヒメカノアサリ	
18					<i>Petricola</i> sp.	ウスカラスオウガイ	
19			オキナガイ	キヌマトイガイ	<i>Hiatella orientalis</i>	キヌマトイガイ	
20	環形動物	コカイ	サソバコカイ	ウロコムシ	<i>Harmothoe</i> sp.		
21					<i>Sthenelais mitsuii</i>		
22					<i>Eumida sanguinea</i>	マダラサソバ	
23					<i>Sigambra</i> sp.		
24					<i>Ophiodromus pugettensis</i>	モグリオトヒメ	
25					<i>Ophiodromus</i> sp.		
26					<i>Nectoneanthes latipoda</i>		
27					<i>Nephtys oligobranchia</i>	コノハシロガイ	
28					Lacydoniidae	<i>Paralacydonia paradoxa</i>	
29						<i>Glycera chirori</i>	チロリ
30						<i>Glycera alba</i>	アムバチロリ
31						<i>Glycera</i> sp.	
32						<i>Glycinde</i> sp.	
33			イノメ	キホシイノメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	キホシイノメ	
34			スビオ	スビオ	<i>Aonides oxycephala</i>	ケンサキスビオ	
35					<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)	ハアラリオノスビオ属 (A型)	
36					<i>Magelona japonica</i>	モロトコガイ	
37					<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミスヒキコガイ	
38					<i>Sternaspis</i> sp.	ウミダクマ属	
39			イトコガイ	イトコガイ	<i>Capitella</i> sp.		
40					<i>Notomastus</i> sp.		
41					<i>Owenia fusiformis</i>	チマキコガイ	
42					<i>Sabellaria ishikawai</i>	アリアケカシムリ	
43					<i>Asabellides</i> sp.		
44					<i>Pista</i> sp.		
45					<i>Pseudopotamilla</i> sp.		
46					<i>Chone</i> sp.		
47	節足動物	甲殻	ヨコエビ	コンホウヨコエビ	<i>Aoridaes</i> sp.	コンホウヨコエビ属	
48					<i>Monocorophium acherusicum</i>	アリアケトノコクダムシ	
49					<i>Caprella giganteochir</i>	テナガウレカワ	
50			エビ	カキカムリ	<i>Conchoecetes artificiosus</i>	ヒラコウカムリ	
51					<i>Cancer gibbosulus</i>	イホイチョウガニ	
52					<i>Pinnixa rathbuni</i>	ラスバノマダガニ	
53	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ		<i>Phoronis</i> sp.		
54		腕足	シヤミセンガイ	シヤミセンガイ	<i>Lingula</i> sp.	シヤミセンガイ属	
55	棘皮動物	クモヒトデ	クモヒトデ	スナクモヒトデ	<i>Amphiplus japonicus</i>	クモヒトデ	
56		ウニ	ホソウニ	ホソウニ	<i>Temnopleurus toreumaticus</i>	ホソウニ	

表 4-2-3-3 底生生物調査結果(個体数) [令和6年度春季分]

調査期日：令和6年5月15日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	Edwardsiidae		1				1
2	ACTINIARIA				99		99
3	NEMERTINEA				5		5
4	<i>Stenothyra edogawaensis</i>				1		1
5	Rissoidae				2		2
6	<i>Scapharca subcrenata</i>				1		1
7	<i>Modiolus elongatus</i>				2		2
8	<i>Musculus senhousia</i>		19	1	1,968		1,988
9	<i>Musculus japonica</i>				5		5
10	<i>Fulvia mutica</i>		1				1
11	<i>Raetellops pulchella</i>		6			3	9
12	<i>Nitidotellina nitidula</i>		1		1		2
13	<i>Theora fragilis</i>		201	48	7	23	279
14	<i>Abrina lunella</i>				1		1
15	<i>Solen roseomaculatus</i>				1		1
16	<i>Alvenius ojiianus</i>		3		11		14
17	<i>Veremolpa micra</i>				9		9
18	<i>Petricola</i> sp.				1		1
19	<i>Hiatella orientalis</i>				1		1
20	<i>Harmothoe</i> sp.				1		1
21	<i>Sthenelais mitsuii</i>		13				13
22	<i>Eumida sanguinea</i>				1		1
23	<i>Sigambra</i> sp.		1				1
24	<i>Ophiodromus pugettensis</i>			1			1
25	<i>Ophiodromus</i> sp.		2				2
26	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		3	2	7	1	13
27	<i>Nephtys oligobranchia</i>		26	1	3	5	35
28	<i>Paralacydonia paradoxa</i>				1		1
29	<i>Glycera chirori</i>		2		9		11
30	<i>Glycera alba</i>				5		5
31	<i>Glycera</i> sp.				5		5
32	<i>Glycinde</i> sp.		8				8
33	<i>Scoletoma longifolia</i>		2	1	15	5	23
34	<i>Aonides oxycephala</i>				27		27
35	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		43	1	20		64
36	<i>Magelona japonica</i>				1		1
37	<i>Cirriformia tentaculata</i>				3		3
38	<i>Sternaspis</i> sp.		1				1
39	<i>Capitella</i> sp.			1			1
40	<i>Notomastus</i> sp.				1		1
41	<i>Owenia fusiformis</i>				1		1
42	<i>Sabellaria ishikawai</i>				3		3
43	<i>Asabellides</i> sp.				2		2
44	<i>Pista</i> sp.				1		1
45	<i>Pseudopotamilla</i> sp.				1		1
46	<i>Chone</i> sp.		3		24		27
47	<i>Aoroides</i> sp.		2		1		3
48	<i>Monocorophium acherusicum</i>				4		4
49	<i>Caprella gigantochir</i>				2		2
50	<i>Conchoecetes artificiosus</i>				1		1
51	<i>Cancer gibbosulus</i>				1		1
52	<i>Pinnixa rathbuni</i>				8		8
53	<i>Phoronis</i> sp.				11		11
54	<i>Lingula</i> sp.				16		16
55	<i>Amphiplus japonicus</i>		6				6
56	<i>Temnopleurus toreumaticus</i>				1		1
	種類数		20	8	45	5	56
	合計		344	56	2,291	37	2,728

注：個体数は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

表4-2-3-4 底生生物調査結果(湿重量) [令和6年度春季分]

調査期日：令和6年5月15日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	Edwardsiidae		0.01				0.01
2	ACTINIARIA				2.15		2.15
3	NEMERTINEA				0.02		0.02
4	<i>Stenothyra edogawaensis</i>				+		+
5	Rissoidae				+		+
6	<i>Scapharca subcrenata</i>				0.01		0.01
7	<i>Modiolus elongatus</i>				0.10		0.10
8	<i>Musculus senhousia</i>		0.10	+	234.62		234.72
9	<i>Musculus japonica</i>				1.32		1.32
10	<i>Fulvia mutica</i>		6.67				6.67
11	<i>Raetellops pulchella</i>		0.09			0.01	0.10
12	<i>Nitidotellina nitidula</i>		+		+		+
13	<i>Theora fragilis</i>		0.96	1.24	0.02	0.56	2.78
14	<i>Abrina lunella</i>				0.02		0.02
15	<i>Solen roseomaculatus</i>				0.22		0.22
16	<i>Alvegnus ojanus</i>		+		0.02		0.02
17	<i>Veremolpa micra</i>				0.05		0.05
18	<i>Petricola</i> sp.				0.51		0.51
19	<i>Hiatella orientalis</i>				+		+
20	<i>Harmothoe</i> sp.				+		+
21	<i>Sthenelais mitsuii</i>		0.59				0.59
22	<i>Eumida sanguinea</i>				+		+
23	<i>Sigambra</i> sp.		+				+
24	<i>Ophiodromus pugettensis</i>			+			+
25	<i>Ophiodromus</i> sp.		+				+
26	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		1.21	0.78	2.38	2.56	6.93
27	<i>Nephtys oligobranchia</i>		0.05	+	0.01	0.01	0.07
28	<i>Paralacydonia paradoxa</i>				+		+
29	<i>Glycera chirori</i>		0.04		0.10		0.14
30	<i>Glycera alba</i>				0.10		0.10
31	<i>Glycera</i> sp.				0.01		0.01
32	<i>Glycinde</i> sp.		0.09				0.09
33	<i>Scoletoma longifolia</i>		+	+	0.26	0.02	0.28
34	<i>Aonides oxycephala</i>				0.04		0.04
35	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		0.30	0.01	0.07		0.38
36	<i>Magelona japonica</i>				+		+
37	<i>Cirriformia tentaculata</i>				0.01		0.01
38	<i>Sternaspis</i> sp.		+				+
39	<i>Capitella</i> sp.			0.01			0.01
40	<i>Notomastus</i> sp.				+		+
41	<i>Owenia fusiformis</i>				0.04		0.04
42	<i>Sabellaria ishikawai</i>				0.02		0.02
43	<i>Asabellides</i> sp.				0.01		0.01
44	<i>Pista</i> sp.				+		+
45	<i>Pseudopotamilla</i> sp.				+		+
46	<i>Chone</i> sp.		0.01		0.16		0.17
47	<i>Aoroides</i> sp.		+		+		+
48	<i>Monocorophium acherusicum</i>				+		+
49	<i>Caprella gigantochir</i>				+		+
50	<i>Conchoecetes artificiosus</i>				0.39		0.39
51	<i>Cancer gibbosulus</i>				0.32		0.32
52	<i>Pinnixa rathbuni</i>				0.14		0.14
53	<i>Phoronis</i> sp.				0.03		0.03
54	<i>Lingula</i> sp.				0.29		0.29
55	<i>Amphioplus japonicus</i>		0.01				0.01
56	<i>Temnopleurus toreumaticus</i>				1.19		1.19
	種類数		20	8	45	5	56
	合計		10.13	2.04	244.63	3.16	259.96

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量(g)は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

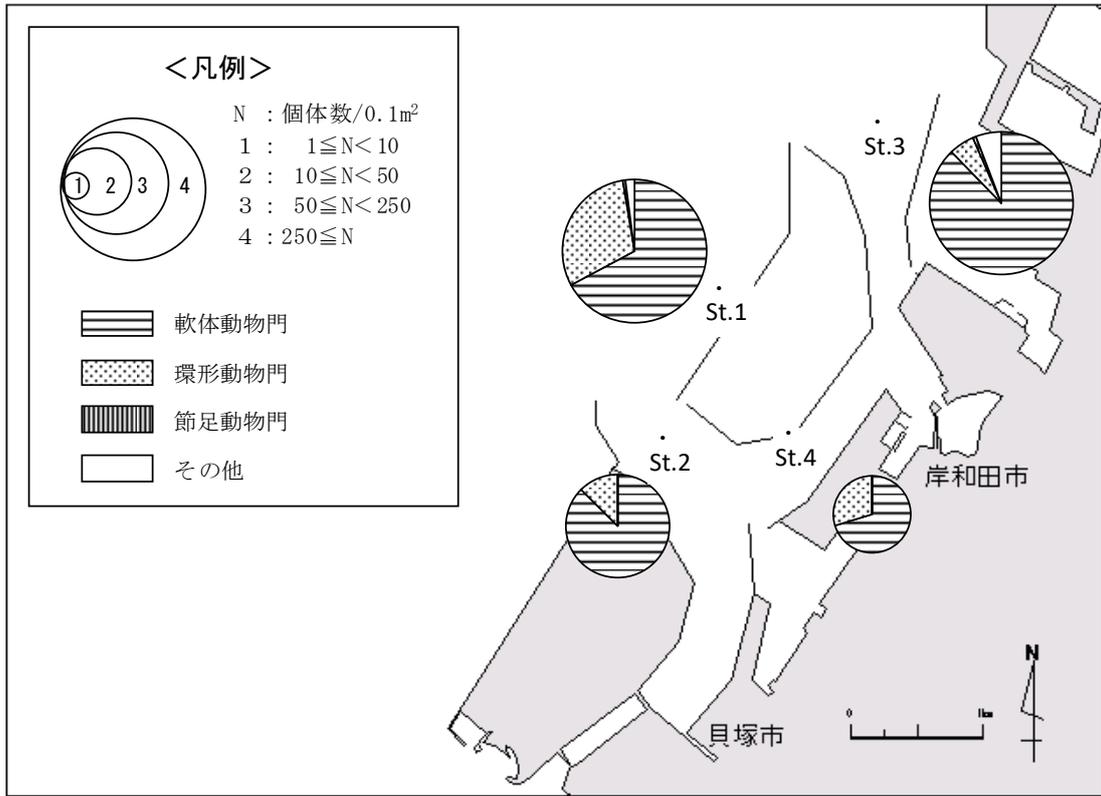


図4-2-3 底生生物の水平分布 [令和6年度春季分]

表 4-2-4-1 魚卵調査結果概要 [令和 6 年度春季分]

調査年月日: 令和 6 年 5 月 15 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	8	6	5	6	10 (5 ~ 8)
個数	222,670	23,755	38,578	48,531	83,384 (23,755 ~ 222,670)
主要種 個数 (カッコ内は組成比: %)	カタクチイワシ 207,478 (93.2)	カタクチイワシ 21,286 (89.6)	カタクチイワシ 34,580 (89.6)	カタクチイワシ 46,658 (96.1)	カタクチイワシ 77,501 (92.9)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個数は 1,000m³あたりの数値で示す。

表 4-2-4-2 魚卵出現種一覧 [令和 6 年度春季分]

調査年月日:令和 6年 5月15日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	ニシソ	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ	
2				カタチイソ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイソ	
3			ススキ	サハ	<i>Scomberomorus nipponius</i>	サワラ	
4			ウハウオ	ネスッポ	Callionymidae	ネスッポ科	
5			不明	不明		Unidentified s.o. egg-1	単脂卵1 0.70mm
6						Unidentified s.o. egg-2	単脂卵2 0.78~0.89mm
7						Unidentified s.o. egg-3	単脂卵3 0.90~1.05mm
8						Unidentified s.o. egg-4	単脂卵4 1.00mm
9						Unidentified s.o. egg-5	単脂卵5 1.08~1.15mm
10						Unidentified s.o. egg-6	単脂卵6 1.25mm

表 4-2-4-3 魚卵調査結果 (個数) [令和 6 年度春季分]

調査年月日:令和 6年 5月15日

番号	学名	和名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ		73	24	9	5	111
2	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイソ		207,478	21,286	34,580	46,658	310,002
3	<i>Scomberomorus nipponius</i>	サワラ		3				3
4	Callionymidae	ネスッポ科		9,465	2,081	1,485	1,287	14,318
5	Unidentified s.o. egg-1	単脂卵1 0.70mm			3			3
6	Unidentified s.o. egg-2	単脂卵2 0.78~0.89mm		5,083	337	2,499	502	8,421
7	Unidentified s.o. egg-3	単脂卵3 0.90~1.05mm		548	24	5	77	654
8	Unidentified s.o. egg-4	単脂卵4 1.00mm		3				3
9	Unidentified s.o. egg-5	単脂卵5 1.08~1.15mm		17				17
10	Unidentified s.o. egg-6	単脂卵6 1.25mm					2	2
	種類数			8	6	5	6	10
	合計			222,670	23,755	38,578	48,531	333,534

注: 1. 個数は 1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は 4,000m³あたりで示す。

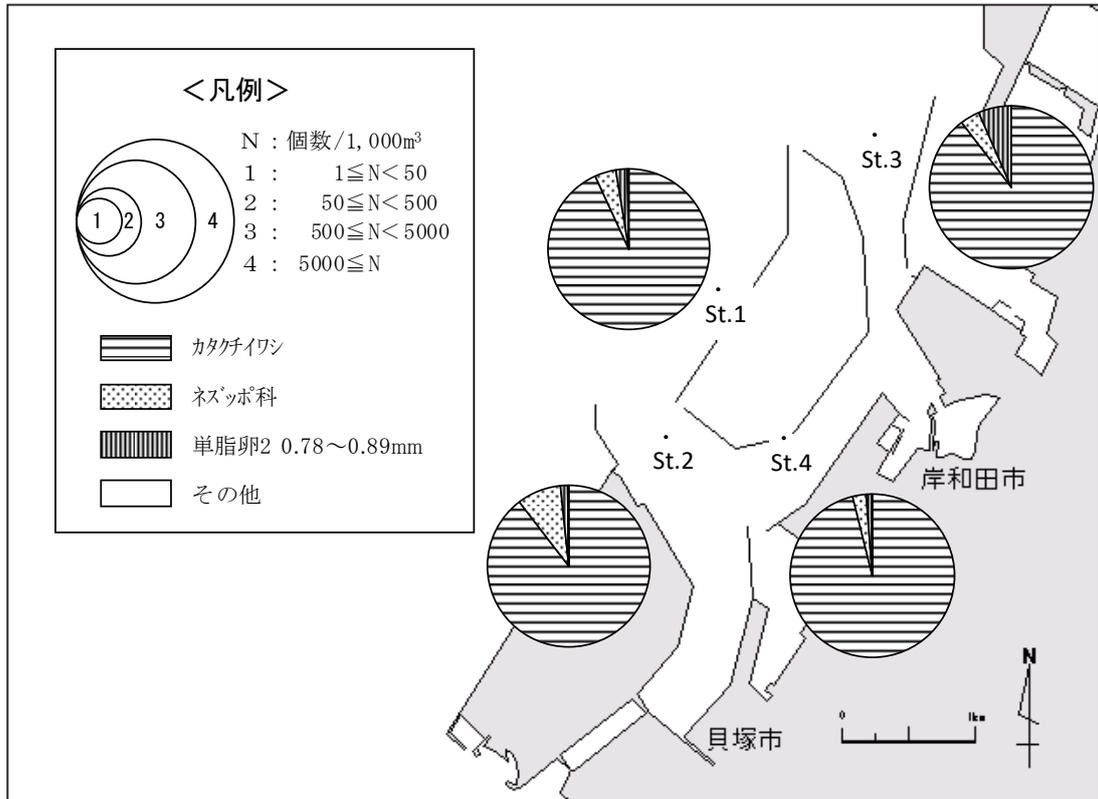


図4-2-4-1 魚卵の水平分布 [令和6年度春季分]

表 4-2-4-4 稚仔魚調査結果概要 [令和 6 年度春季分]

調査年月日：令和 6 年 5 月 15 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	8	6	8	6	9 (6 ~ 8)
個体数	4,362	994	519	206	1,520 (206 ~ 4,362)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	カタクチイワシ 3,495 (80.1) イソギンポ° 505 (11.6)	カタクチイワシ 485 (48.8) コノシロ 326 (32.8)	イソギンポ° 195 (37.6) カタクチイワシ 193 (37.2) コノシロ 61 (11.8) カサコ° 54 (10.4)	カタクチイワシ 153 (74.3)	カタクチイワシ 1,082 (71.1) イソギンポ° 195 (12.8) コノシロ 167 (11.0)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数は 1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-5 稚仔魚出現種一覧 [令和6年度春季分]

調査年月日:令和6年5月15日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	ニシソ	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ
2				カタチイワシ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイワシ
3			ススキ	タイ	<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロタイ
4				ハセ	<i>Luciogobius</i> sp.	ミスハセ属
5					Gobiidae	ハセ科
6				イキンボ	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イキンボ
7				<i>Omobranchus elegans</i>	ナヘカ	
8			カサコ	フサカサコ	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ
9			ウハウオ	ネスッポ	Callionymidae	ネスッポ科

表4-2-4-6 稚仔魚調査結果(個体数) [令和6年度春季分]

調査年月日:令和6年5月15日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ		262	326	61	17	666
2	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイワシ		3,495	485	193	153	4,326
3	<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロタイ		7				7
4	<i>Luciogobius</i> sp.	ミスハセ属		3		2	2	7
5	Gobiidae	ハセ科		3	5	5		13
6	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イキンボ		505	65	195	15	780
7	<i>Omobranchus elegans</i>	ナヘカ				2		2
8	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ		70	81	54	7	212
9	Callionymidae	ネスッポ科		17	32	7	12	68
	種類数			8	6	8	6	9
	合計			4,362	994	519	206	6,081

注: 個体数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

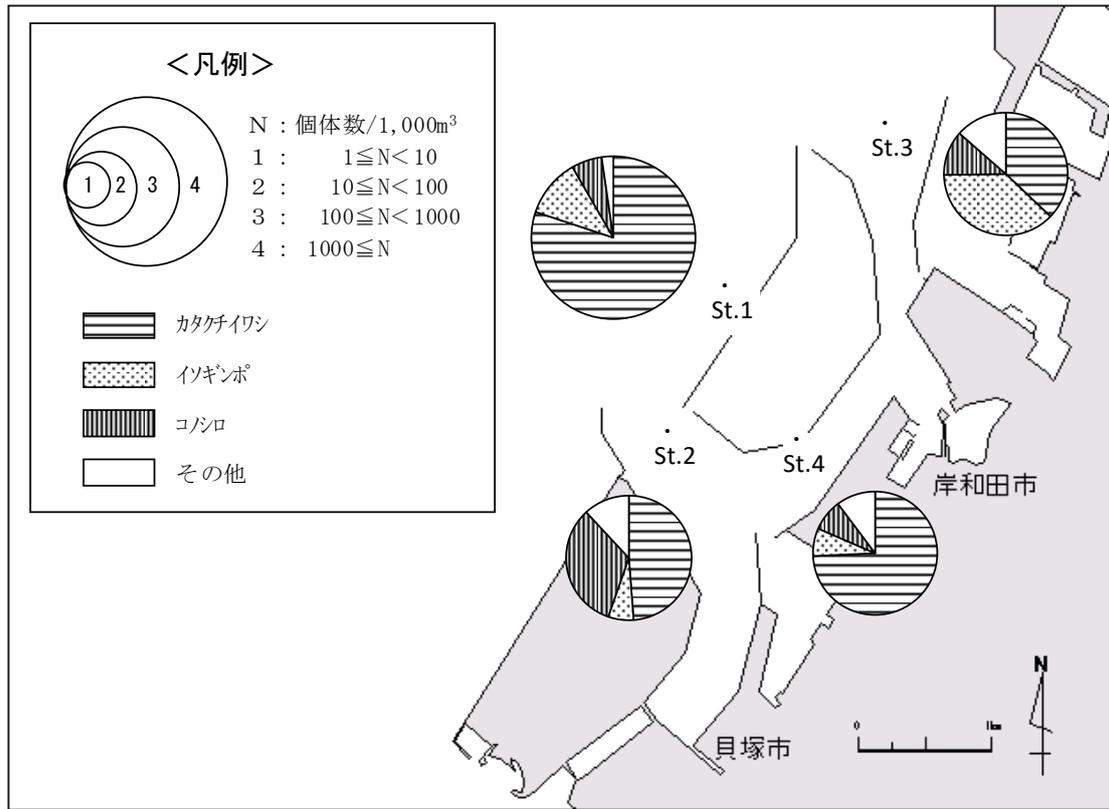


図4-2-4-2 稚仔魚の水平分布 [令和6年度春季分]

表 4-2-5-1 (1) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日：令和 6年 5月15日

S.t.A

調査時刻：8:50~10:05

調査方法：ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
基質		コンクリートケーソン																		
出現種	水深 (m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0									
植	1 シル				10	5														
	2 シオゲキ属				+	5	+													
	3 フクロリ				5	5	+	5	5	+	+									
	4 イギス科				+	5	+		+			+			+		r	5	+	
	5 フダラカ					+														
	6 アオサ属						+													
	7 カバノリ									5					+	+	+	r		
	8 タイヤクソウ										5			+	+	+	5	r	+	+
	9 藍藻綱													+	5	15	10	+	+	
	10 スカケハニ													+	+		+		r	+
動	1 アラタキヒカガイ	(78)																		
	2 イワブツボ	50	5																	
	3 マカキ	5	85	5																
	4 ユキノサガイ科		(1)																	
	5 コウロエンカワヒバリガイ		r																	
	6 ヒザラガイ		(2)																	
	7 カラマツガイ		(13)																	
	8 イホニシ		(1)																	
	9 ムラサキガイ		r				+													
	10 タテノマイギンチャク		(3)	(4)	(1)															
	11 カンザシカイ科		5	70	10	15	10	5	5	5	5	+	+	+	5	5	30	10	r	
	12 アリカブツボ			+																
	13 ツブツボ科			5																
	14 群本性ホヤ類			5	50	50	40	50	60	70	70	50	50	50	30	+	+	+	5	
	15 シロホヤ			(1)		(1)	(4)	(3)	(12)	(9)	(6)	(10)	(7)	(5)	(5)	(2)		(7)	(3)	
	16 フサコケムシ				5	+	30	30	10											
	17 普通海綿綱				5				+		5									
	18 キンカブツボ						+	+		+										
	19 チキレイキソクチャク						+	+			+									
	20 クロシタチウミシ							(1)												
	21 単体性ホヤ類							(1)			(2)	(5)	(8)	(9)	(7)	(7)		(2)	(5)	
	22 ヒトロムシ綱								+											
	23 ヒメウキムシ								+			5		+	5					
	24 コケムシ綱										+	5	5	5	+	5	10	20	30	
	25 ママコ												(1)				(1)			
26 エホヤ													(2)							
27 アミコケムシ科														+	+	5	5	5	5	
28 泥巣														+	+	5	+			
29 ヒラムシ目															(1)			(2)		
30 クロマイダホヤ															5	10	30	60		
31 シオガマシコ															(1)					
32 オオヒカガイ																		(1)		
33 ミウミシ亜目																		(1)		
34 ウミシシ類の卵塊																		r		
35 クロコケムシ																			(1)	

注) 1. 数字は被度 (%) を表し、+記号は 5% 以下、r 記号は 1% 未満を示す。

2. () 内の数字は個体数を表す。

表4-2-5-1(2) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日: 令和6年5月15日

S.t.B

調査時刻: 10:25~11:40

調査方法: ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
基質		被覆石																
出現種	水深(m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0								
植 物	1 ヒレヒバ				+													
	2 ミル				5				+									
	3 ムカデノリ				10	15												
	4 カスカカニテ				5	+												
	5 オキワリ				20	15	+											
	6 アオキ属					+												
	7 フクロノリ					5												
	8 タマハキモク					5	+		+									
	9 ヤハズグサ						5											
	10 アミシグサ						5	5	5									
	11 ワカメ						10	5	10	5	10	5						
	12 タシラ属								+		10	10	70	70	30	10	15	30
	13 カハノリ									+	+	5		10	20	+	+	+
	14 ツルシテモ											5			5	r	+	r
	15 シダモク											10						
	16 シキンノリ											10	5	10	40			
	17 タオキヅク													15	20		r	
	18 ススカヘニ																r	+
	19 イギス科																20	10
動 物	1 ヌキカサガイ科	(2)	(23)	(8)														
	2 イシダタミガイ		(3)															
	3 ヤッコカンザシ		+	+														
	4 ヨメカサガイ		(2)	(1)														
	5 キクノハナガイ		(7)	(9)														
	6 イホニシ			(1)	(4)													
	7 オオヒレガイ			(1)		(2)	(2)	(3)	(1)									
	8 ヒメホウキムシ			+		10	+	10	10	5	10							
	9 サンカクゾウツボ				+				+									
	10 ミズヒキコカイ科				r						+			+	+			
	11 群体性ホヤ類				+	5					+		+					
	12 カンザシコカイ科				10	20	40	30	50	30	20	5	+	+	r	r		
13 コケムシ綱					5	5												
14 ナミカシガイ						(1)			(1)									
15 キクザル属						(2)	(3)	(3)	(1)	(1)	(13)	(2)	(1)	(1)	(9)	(6)	(5)	
16 イトマキヒトデ							(1)		(1)		(1)					(1)		
17 レシガイ									(1)									
18 シマメノウアサガイ									(1)		(3)				(5)	(1)	(1)	
19 卵塊																r		
20 シロホヤ																	(1)	
21 スズカシガイ属																		(4)

注)1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表 4-2-5-2 付着生物(植物)藻長測定結果

調査日：令和 6年 5月15日

出現種\地点	S t . A	S t . B
藍藻綱	10mm	---
アサ属	10mm	10mm
シオグサ属	10mm	---
ミル	150mm~200mm	50mm~100mm
ヤハスグサ	---	200mm
アミシグサ	---	100mm~150mm
フクロリ	30mm~80mm	50mm~70mm
ワカメ	---	300mm~700mm
シダモク	---	1000mm
タマハキモク	---	50mm~150mm
ウスカワカニテ	---	30mm~50mm
ヒリヒバ	---	30mm
ススケヘニ	30mm~40mm	40mm~50mm
シキノリ	---	50mm~150mm
ムカデノリ	---	100mm~150mm
フダラク	70mm	---
オキツリ	---	30mm~50mm
ツルシラモ	---	150mm~250mm
カハノリ	30mm~50mm	50mm~200mm
タオヤギソウ	100mm~150mm	300mm~400mm
イグサ科	10mm	10mm~20mm
タシラ属	---	50mm~200mm

調査年月日：令和 6年 5月15日

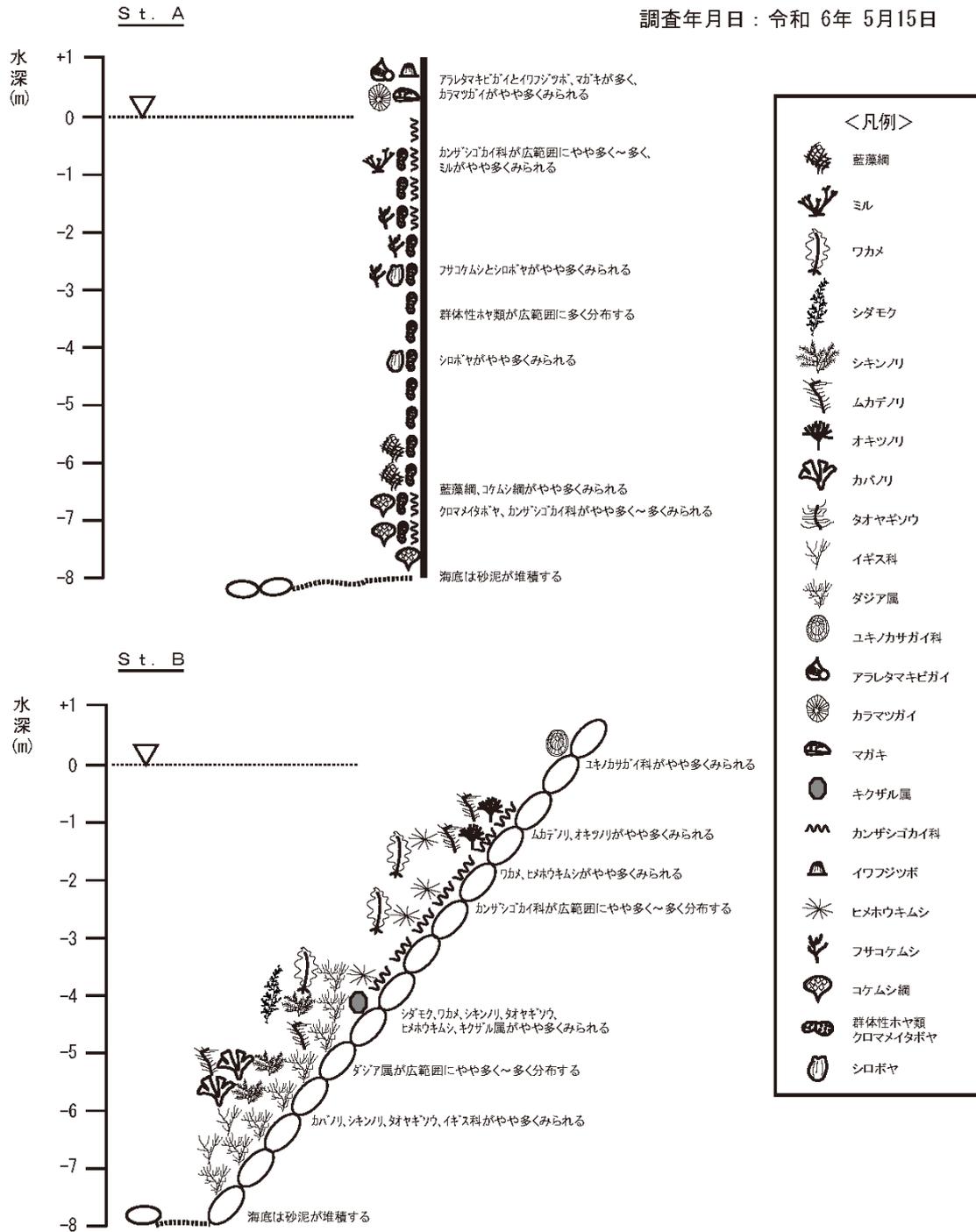


図 4 - 2 - 5 - 1 調査測点断面模式

水深(m)

【St.A】

調査日:令和 6年 5月15日

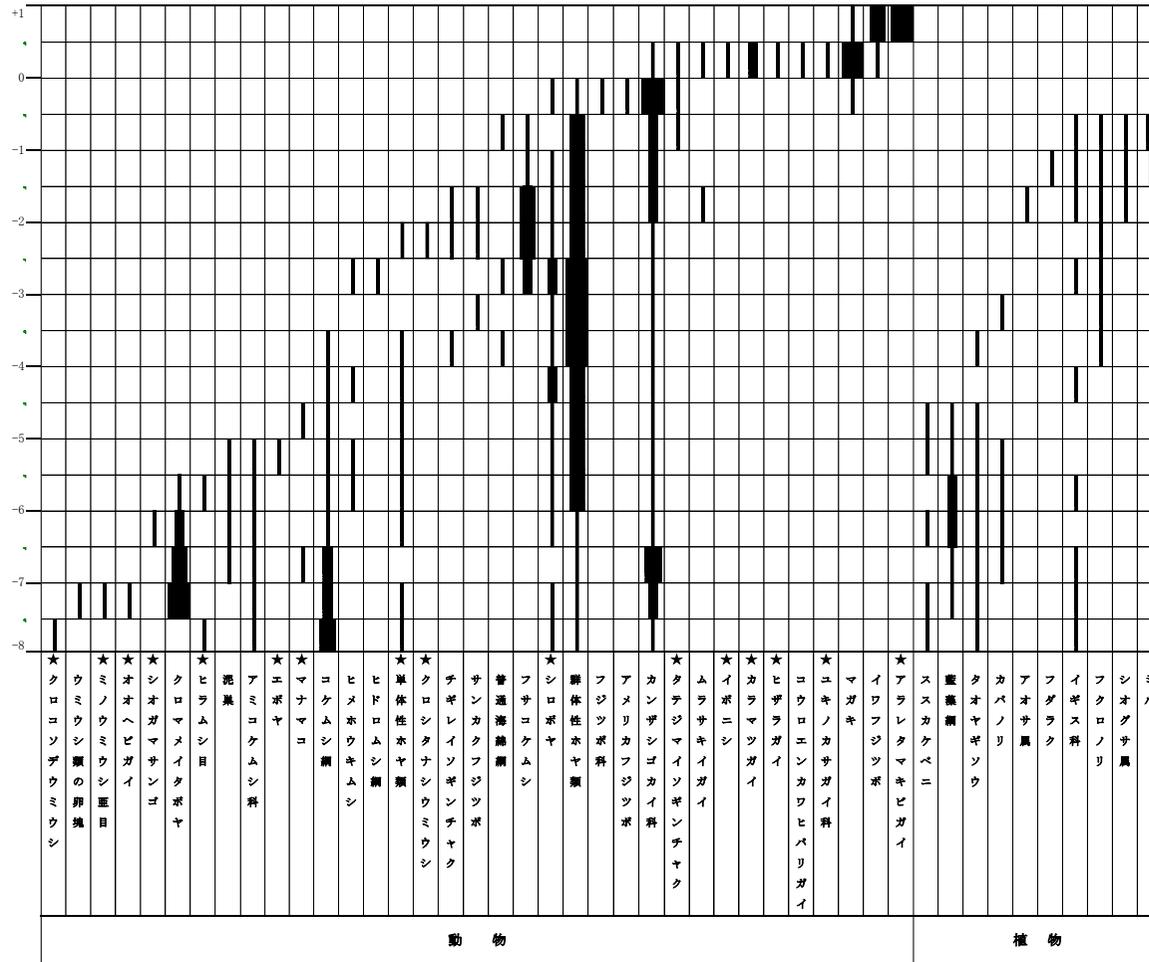


図4-2-5-2(1) 主な付着生物の鉛直分布

水深(m)

【St.B】

調査日:令和 6年 5月15日

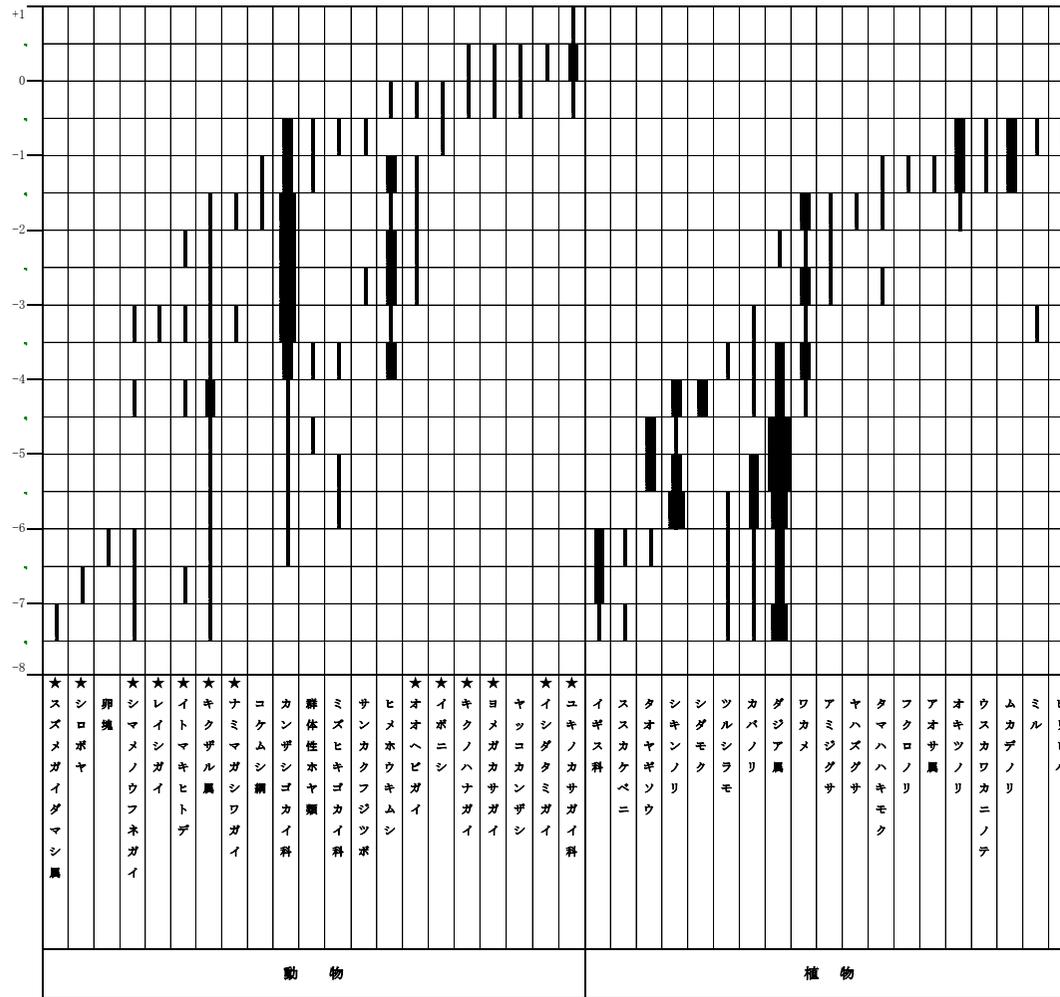


図4-2-5-2(2) 主な付着生物の鉛直分布

表4-2-5-3 付着生物調査結果概要(坪刈り：植物) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月15日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	緑藻植物門	1	2	1		3	4	5 (0 ~ 4)
	褐藻植物門		1	1		2	3	4 (0 ~ 3)
	紅藻植物門		1	1		6	7	10 (0 ~ 7)
	その他	1						1 (0 ~ 1)
	合計	2	4	3	0	11	14	20 (0 ~ 14)
湿重量 (g)	緑藻植物門	0.01	4.95	0.11		0.14	0.03	0.87 (0.00 ~ 4.95)
	褐藻植物門		3.94	2.47		0.14	55.61	10.36 (0.00 ~ 55.61)
	紅藻植物門		0.27	0.04		28.37	2.50	5.20 (0.00 ~ 28.37)
	その他	+						+ (0.00 ~ +)
	合計	0.01	9.16	2.62	0.00	28.65	58.14	16.43 (0.00 ~ 58.14)
組成重量 (%)	緑藻植物門	100.0	54.0	4.2		0.5	0.1	5.3 (0.0 ~ 100.0)
	褐藻植物門		43.0	94.3		0.5	95.6	63.1 (0.0 ~ 95.6)
	紅藻植物門		2.9	1.5		99.0	4.3	31.6 (0.0 ~ 99.0)
	その他	+						+ (0.0 ~ +)
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	シオクサ属	0.01 (100.0)	ミル 4.31 (47.1)	フクロリ 2.47 (94.3)		ムカデノリ 17.99 (62.8)	ワカメ 51.26 (88.2)	ワカメ 8.54 (52.0)
			フクロリ 3.94 (43.0)			オキツリ 10.28 (35.9)		ムカデノリ 3.00 (18.2)
								オキツリ 1.71 (10.4)

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。ただし、0.01g/0.09m²未満の場合は除く。
 4. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-4 付着生物出現種一覧(坪刈り：植物) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月15日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	藍藻植物	藍藻	ユレモ		Oscillatoriales	ユレモ目
2	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	Enteromorpha sp.	アオリ属
3					Ulva sp.	アオサ属
4			シオクサ	シオクサ	Chaetomorpha sp.	シユスモ属
5					Cladophora sp.	シオクサ属
6			ミル	ミル	Codium fragile	ミル
7			褐藻植物	褐藻	アミジクサ	アミジクサ
8	カキモリ	カキモリ			Colpomenia sinuosa	フクロリ
9	コンブ	チカイ			Undaria pinnatifida	ウカメ
10	ヒバマタ	ホンクワ			Sargassum muticum	タマハキモク
11	紅藻植物	紅藻	サンゴモ	サンゴモ	Amphiroa zonata	ウスカワエノテ
12					Corallina pilulifera	ヒリヒバ
13			テンクサ	テンクサ	Gelidium elegans	マクサ
14			スギノリ	ムカデノリ	Grateloupia filicina	ムカデノリ
15					Ahnfeltiopsis flabelliformis	オキツリ
16			オコノリ	オコノリ	Gracilaria textorii	カハノリ
17			マゴシハノリ	ワツナギソウ	Lomentaria hakodatensis	コスノフツナギ
18			イギス	イギス	Ceramium sp.	イギス属
19					Dasya sp.	ダシア属
20					Polysiphonia sp.	イトクサ属

表4-2-5-5 付着生物調査結果(坪刈り：植物：湿重量) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月15日

番号	学名	調査点層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	Oscillatoriales		+						+
2	Enteromorpha sp.						+	+	+
3	Ulva sp.						0.12	+	0.12
4	Chaetomorpha sp.							+	+
5	Cladophora sp.		0.01	0.64	0.11		0.02	0.03	0.81
6	Codium fragile			4.31					4.31
7	Dictyota dichotoma						0.07	2.80	2.87
8	Colpomenia sinuosa			3.94	2.47		0.07		6.48
9	Undaria pinnatifida							51.26	51.26
10	Sargassum muticum							1.55	1.55
11	Amphiroa zonata						0.01	0.02	0.03
12	Corallina pilulifera						0.06	+	0.06
13	Gelidium elegans							+	+
14	Grateloupia filicina						17.99		17.99
15	Ahnfeltiopsis flabelliformis						10.28		10.28
16	Gracilaria textorii							1.98	1.98
17	Lomentaria hakodatensis						0.03		0.03
18	Ceramium sp.			0.27	0.04		+	0.01	0.32
19	Dasya sp.							0.47	0.47
20	Polysiphonia sp.							0.02	0.02
	種類数		2	4	3	0	11		14
	合計		0.01	9.16	2.62	0.00	28.65	58.14	98.58

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 「+」は0.01g未満を、「-」は計量困難を示す。
 3. 湿重量(g)の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-6(1) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：個体数) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月15日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	軟体動物門	19	7	7	6	11	16	40 (6 ~ 19)
	環形動物門	14	17	15	2	16	19	31 (2 ~ 19)
	節足動物門	8	12	13	6	9	8	24 (6 ~ 13)
	その他	3	16	17	1	9	11	23 (1 ~ 17)
	合計	44	52	52	15	45	54	118 (15 ~ 54)
個体数	軟体動物門	1,374	509	890	28	167	404	562 (28 ~ 1,374)
	環形動物門	412	4,157	1,010	3	496	225	1,051 (3 ~ 4,157)
	節足動物門	842	1,353	1,937	49	351	235	795 (49 ~ 1,937)
	その他	77	285	339	4	63	1,307	346 (4 ~ 1,307)
	合計	2,705	6,304	4,176	84	1,077	2,171	2,753 (84 ~ 6,304)
組成体比数 (%)	軟体動物門	50.8	8.1	21.3	33.3	15.5	18.6	20.4 (8.1 ~ 50.8)
	環形動物門	15.2	65.9	24.2	3.6	46.1	10.4	38.2 (3.6 ~ 65.9)
	節足動物門	31.1	21.5	46.4	58.3	32.6	10.8	28.9 (10.8 ~ 58.3)
	その他	2.8	4.5	8.1	4.8	5.8	60.2	12.6 (2.8 ~ 60.2)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	イワシツボ	800 (29.6)	トデカケリア属 3,302 (52.4)	マルエラワレカラ 1,127 (27.0)	ヒメコザラガイ 20 (23.8)	エゾカサネカンザシ 248 (23.0)	フロロニス属 1,275 (58.7)	トデカケリア属 563 (20.5)
	イワホリガイ科	520 (19.2)	ウミミズムシ科 659 (10.5)	ウミミズムシ科 734 (17.6)	ノルマンタナイス 16 (19.0)	ノルマンタナイス 168 (15.6)		マルエラワレカラ 305 (11.1)
	マカキ	383 (14.2)		キヌマトイガイ 544 (13.0)	ウミミズムシ科 16 (19.0)			
				マルエラワレカラ 14 (16.7)				

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 4. 個体数は0.09m²あたりの数値で示す。

表4-2-5-6(2) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：湿重量) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月15日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
湿重量 (g)	軟体動物門	330.18	18.75	15.38	8.03	5.76	65.36	73.91 (5.76 ~ 330.18)
	環形動物門	4.59	23.63	11.64	+	5.99	4.12	8.33 (+ ~ 23.63)
	節足動物門	1.91	4.92	7.64	0.01	0.61	0.74	2.64 (0.01 ~ 7.64)
	その他	2.22	195.17	432.74	+	0.34	11.85	107.05 (+ ~ 432.74)
	合計	338.90	242.47	467.40	8.04	12.70	82.07	191.93 (8.04 ~ 467.40)
組成重量 (%)	軟体動物門	97.4	7.7	3.3	99.9	45.4	79.6	38.5 (3.3 ~ 99.9)
	環形動物門	1.4	9.7	2.5	+	47.2	5.0	4.3 (+ ~ 47.2)
	節足動物門	0.6	2.0	1.6	0.1	4.8	0.9	1.4 (0.1 ~ 4.8)
	その他	0.7	80.5	92.6	+	2.7	14.4	55.8 (+ ~ 92.6)
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	マカキ	304.11 (89.7)	シエラ科 69.85 (28.8)	シロホヤ 211.07 (45.2)	ヨモカカサガイ 3.33 (41.4)	エゾカササギ 3.07 (24.2)	キクサノ属 59.53 (72.5)	マカキ 50.69 (26.4)
			ヒウラ科 50.70 (20.9)	シエラ科 88.13 (18.9)	ウアジ 1.40 (17.4)	ヒメハタヒサラガイ 2.28 (18.0)		シロホヤ 38.74 (20.2)
				ヒウラ科 69.92 (15.0)	イシタミガイ 1.29 (16.0)	イワカガイ科 1.49 (11.7)		シエラ科 26.47 (13.8)
					イボニシ 1.28 (15.9)	オオヒガイ 1.34 (10.6)		ヒウラ科 21.01 (10.9)

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-7(1) 付着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [令和6年度春季分]

調査年月日:令和6年5月15日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
1	海綿動物	普通海綿	—	—	DEMOSPONGIAE	普通海綿綱	
2	刺胞動物	ヒトロムシ	ヒトロムシ	ウミウシ目	Campanulariidae	ウミウシ目ウミウシ科	
3		花虫	イソキンチャク	イソキンチャク	<i>Haliplanella lineata</i>	イソキンチャク目イソキンチャク科	
4			—	—	ACTINIARIA	イソキンチャク目	
5	扁形動物	ウスムシ	ヒラムシ	—	POLYCLADIDA	ヒラムシ目	
6	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門	
7	軟体動物	ヒザラガイ	ヒザラガイ	ケハダヒザラガイ	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	ヒメケハダヒザラガイ	
8							
9		マキガイ	オキエヒス	ヒザラガイ	<i>Liolophura japonica</i>	ヒザラガイ	
10					<i>Cellana toreuma</i>	ヨロギカサガイ	
11					<i>Cellana nigrolineata</i>	マツバガイ	
12				ユキノカサガイ	<i>Patelloida saccharina</i>	ウツシ	
13					<i>Patelloida pygmaea</i>	ヒメユキノカサガイ	
14					<i>Collisella</i> sp.		
15				コシキウスガイ	<i>Monodonta labio</i> f. <i>confusa</i>	イシダタミガイ	
16					<i>Cantharidus callichroa</i>	ハチクサ	
17				ニナ	<i>Peasiella roepstorffiana</i>	コヒトウラウガイ	
18					<i>Alvania concinna</i>	アマノホ	
19					<i>Cerithium kobelti</i>	コオロギガイ	
20					<i>Diala varia</i>	スズメハマツホ	
21					<i>Serpulorbis imbricatus</i>	オオヒゲガイ	
22				ハイ	<i>Thais clavigera</i>	イボニシ	
23					<i>Mitrella bicincta</i>	ムギガイ	
24				イトカケガイ	<i>Alexania inazawai</i>	イナザワイトカケガイ	
25				クチレカガイ	Pyramidellidae	トウカケガイ科	
26				フトウガイ	Philinidae	キセウ科	
27					<i>Haloa japonica</i>	フトウガイ	
28				ウミウシ	<i>Polycera hedgpethi</i>	クロコウジウミウシ	
29					—	NUDIBRANCHIA	ウミウシ目
30				モノアラガイ	<i>Siphonaria japonica</i>	モノアラガイ	
31					egg of GASTROPODA	マキガイ綱の卵	
32		ニカイ	フネガイ	フネガイ	<i>Barbatia virescens</i>	カリガネガイ	
33			イカ	イカ	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>	コウロンイカ	
34					<i>Modiolus nipponicus</i>	ヒバリガイ	
35					<i>Musculista senhousia</i>	ホトケガイ	
36					<i>Musculus cupreus</i>	タマエガイ	
37					<i>Mytilus edulis</i>	ムラサキイカ	
38					<i>Vignadula atrata</i>	クロクサガイ	
39				ウケイ	<i>Limaria</i> sp.	ユキミ	
40					<i>Anomia chinensis</i>	ナミマカシロガイ	
41					<i>Crassostrea gigas</i>	マカシ	
42				ハマウリ	<i>Chama</i> sp.	キウキ	
43					Lasaeidae	チリハキガイ科	
44					<i>Irus</i> sp.	マツカセガイ属	
45					<i>Claudiconcha japonica</i>	セニアリ	
46					Petricolidae	イワホリガイ科	
47	環形動物	コガイ	ウロコムシ	ウロコムシ	<i>Harmothoe</i> sp.		
48					<i>Halosydna brevisetosa</i>	ミロクロコムシ	
49					<i>Lepidonotus helotypus</i>	ウロコムシ	
50					<i>Lepidonotus</i> sp.		
51				ウロコムシ	<i>Eulalia</i> sp.		
52					<i>Genetyllis</i> sp.		
53				オトヒメコガイ	<i>Ophiodromus</i> sp.		
54				シリス	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>		
55					Syllinae	シリス亜科	
56					<i>Neanthes caudata</i>	ヒメコガイ	
57					<i>Nereis multignatha</i>	マゴコガイ	
58					<i>Perinereis cultrifera</i>	クマドリコガイ	
59					<i>Platynereis bicanaliculata</i>	ツルヒゲコガイ	
60					<i>Platynereis dumerilii</i>	イトツルヒゲコガイ	
61					<i>Pseudonereis variegata</i>	チンカクコガイ	
62				イトメ	Dorvilleidae	イトメ科	
63				ホコサキコガイ	Orbiniidae	ホコサキコガイ科	
64				スビオ	<i>Polydora</i> sp.		
65				ミスヒゲコガイ	<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミスヒゲコガイ	
66					<i>Dodecaceria</i> sp.	ドデカケガイ属	
67					Cirratulidae	ミスヒゲコガイ科	
68				イトコガイ	<i>Capitella</i> sp.		
69				フサコガイ	<i>Terebella</i> sp.		
70					<i>Thelepus</i> sp.		
71					<i>Streblosoma</i> sp.		
72				ケヤリ	<i>Sabella</i> sp.		
73					<i>Hydroides elegans</i>	カサネカンザシ	
74					<i>Hydroides ezoensis</i>	エゾカサネカンザシ	
75					<i>Hydroides</i> sp.		
76					<i>Pomatoleios krausii</i>	ヤッコカンザシ	
77					<i>Spirobranchus tetracerus</i>	ムツエダカンザシ	
78	節足動物	ウミクモ	—	—	PYCNOGONIDA	ウミクモ綱	
79		甲殻	フジツボ	フジツボ	<i>Chthamalus challengeri</i>	イワフジツボ	
80					<i>Balanus trigonus</i>	ウミクモ綱	

表4-2-5-7(2) 付着生物出現種一覧(坪刈り：動物) [令和6年度春季分]

						調査年月日：令和6年5月15日	
番号	門	綱	目	科	学名	和名	
81	節足動物	甲殻	タナイス	タナイス	<i>Anatanaïs normani</i>	ノルマンタナイス	
82			ワラシムシ	ウミナナフシ	Paranthuridae	ウミナナフシ科	
83				ウミミスムシ	Janiridae	ウミミスムシ科	
84				ムナナ	Munnidae	ムナナ科	
85				コツブムシ	<i>Dynoides dentisinus</i>	シリケツブミシ	
86					<i>Paracerceis japonica</i>	ウノオウミシ	
87				ヨコエビ	ヒケナガヨコエビ	<i>Ampithoe</i> sp.	ヒケナガヨコエビ属
88					ユンボヨコエビ	Aoridae	ユンボヨコエビ科
89					トコクダムシ	<i>Corophium</i> sp.	トコクダムシ属
90					カマキリヨコエビ	<i>Erichthonius</i> sp.	ホリヨコエビ属
91					タテソコエビ	<i>Stenothoe</i> sp.	タテソコエビ属
92					モクスヨコエビ	<i>Hyale</i> sp.	モクスヨコエビ属
93					メリタヨコエビ	<i>Elasmopus japonicus</i>	イノヨコエビ
94					ワレカウ	<i>Caprella equilibra</i>	クビナガワレカウ
95						<i>Caprella penantis</i>	マメエラワレカウ
96						<i>Caprella scaura diceros</i>	トクワレカウ
97				エビ	オウキガニ	<i>Pilumnus minutus</i>	ヒメクワガニ
98						<i>Sphaerozium nitidus</i>	スヘスヘオウキガニ
99					イワガニ	<i>Nanosesarma gordonii</i>	ヒメヘソウキガニ
100					クモガニ	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>	ヨツバモガニ
101		昆虫	ハエ	アシナガハエ	Dolichopodidae	アシナガハエ科	
102	触手動物	ヨケムシ	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.	フォロニス属	
103				フチヨケムシ	Bugulidae	フチヨケムシ科	
104				トクヨケムシ	Scrupocellariidae	トクヨケムシ科	
105				ヒラヨケムシ	Schizoporellidae	ヒラヨケムシ科	
106				モンクチヨケムシ	Cheiloporinidae	モンクチヨケムシ科	
107				イタコフヨケムシ	Celleporariidae	イタコフヨケムシ科	
108				—	—	BRYOZOA	ヨケムシ綱
109			棘皮動物	クモヒトデ	—	—	OPHUROIDEA
110		ウニ	ホソウニ	オオハフソウニ	<i>Hemicentrotus pulcherrimus</i>	ハフソウニ	
111	原索動物	ホヤ	ヒメホヤ	ホリクリニ	Polyclinidae	ホリクリニ科	
112				ジテムニ	Didemnidae	ジテムニ科	
113				キオナ	<i>Ciona intestinalis</i>	カクオウレイホヤ	
114				アスキシア	<i>Ascidia ahodori</i>	ナツメホヤ	
115			マホヤ	ホトリルス	Botryllidae	ホトリルス科	
116				スチエラ	<i>Styela plicata</i>	シロホヤ	
117					Styelidae	スチエラ科	
118				ヒウラ	Pyuridae	ヒウラ科	

表4-2-5-8(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月15日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE						*	*	
2	Campanulariidae			*	*			*	
3	<i>Haliplanella lineata</i>		48					48	
4	ACTINIARIA			16	7		20	8	
5	POLYCLADIDA		8	12	17		12	3	
6	NEMERTINEA		21	35	36		4	6	
7	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		95	8	3		18	6	
8	<i>Liolophura japonica</i>		43					43	
9	<i>Cellana toreuma</i>		1			1		2	
10	<i>Cellana nigrolineata</i>		1					1	
11	<i>Patelloida saccharina</i>					4		4	
12	<i>Patelloida pygmaea</i>		49			20		69	
13	<i>Collisella</i> sp.		57	1				58	
14	<i>Monodonta labio</i> f. <i>confusa</i>					1		1	
15	<i>Cantharidus callichroa</i>						3	3	
16	<i>Peasiella roepstorffiana</i>		8					8	
17	<i>Alvania concinna</i>						2	88	
18	<i>Cerithium kobelti</i>						1	1	
19	<i>Diala varia</i>					42	213	255	
20	<i>Serpulorbis imbricatus</i>					1		1	
21	<i>Thais clavigera</i>		3			1		4	
22	<i>Mitrella bicincta</i>						2	2	
23	<i>Alexania inazawai</i>		44					44	
24	Pyramidellidae						1	8	
25	Philinidae						3	3	
26	<i>Haloa japonica</i>						2	14	
27	<i>Polycera hedgpathi</i>				1			1	
28	NUDIBRANCHIA				5			5	
29	<i>Siphonaria japonica</i>		16			1		17	
30	egg of GASTROPODA				*			*	
31	<i>Barbatia virescens</i>		3	1				4	
32	<i>Limnoperla fortunei kikuchii</i>		2					2	
33	<i>Modiolus nipponicus</i>					2		2	
34	<i>Musculista senhousia</i>		3			1	12	16	
35	<i>Musculus cupreus</i>			1	1	1		3	
36	<i>Mytilus edulis</i>		44	232	336			612	
37	<i>Vignadula atrata</i>		1					1	
38	<i>Limaria</i> sp.						2	2	
39	<i>Anomia chinensis</i>						2	2	
40	<i>Crassostrea gigas</i>		383					383	
41	<i>Chama</i> sp.						24	24	
42	Lasaeidae		8					8	
43	<i>Irus</i> sp.						5	5	
44	<i>Claudiconcha japonica</i>		93					93	
45	Petricolidae		520	58		28	1	607	
46	<i>Hiatella orientalis</i>			208	544	69	20	841	
47	<i>Harmothoe</i> sp.			11	43	6	10	70	
48	<i>Halosydna brevisetosa</i>			9	6		2	17	
49	<i>Lepidonotus helotypus</i>						2	2	
50	<i>Lepidonotus</i> sp.		20	4	2	2	2	30	
51	<i>Eulalia</i> sp.		5	11	5			21	
52	<i>Genetyllis</i> sp.		17					17	
53	<i>Ophiodromus</i> sp.		4	60	41		13	4	
54	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>		37					37	
55	Syllinae		43	56	52	2	52	4	
56	<i>Neanthes caudata</i>					4	19	23	
57	<i>Nereis multignatha</i>		2	110	43	1	2	158	
58	<i>Perinereis cultrifera</i>		12	33	70		24	2	
59	<i>Platynereis bicanaliculata</i>						3	3	
60	<i>Platynereis dumerilii</i>					4		4	
61	<i>Pseudonereis variegata</i>		50					50	
62	Dorvilleidae						3	3	
63	Orbiniidae						4	4	
64	<i>Polydora</i> sp.			32	24		11	2	
65	<i>Cirriformia tentaculata</i>					20	17	37	
66	<i>Dodecaceria</i> sp.		1	3,302	76			3,379	
67	Cirratulidae		1		1		5	39	
68	<i>Capitella</i> sp.		2				2	4	
69	<i>Terebella</i> sp.				2		1	3	
70	<i>Thelepus</i> sp.						39	3	
71	<i>Streblosoma</i> sp.			9	12		62	10	
72	<i>Sabella</i> sp.			6			4	10	
73	<i>Hydroides elegans</i>			240	384			624	
74	<i>Hydroides ezoensis</i>		2	177	249		248	95	
75	<i>Hydroides</i> sp.			80			1	81	
76	<i>Pomatoleios krausii</i>		216	1				217	
77	<i>Spirobranchus tetraceros</i>			16				16	
78	PYCNOGONIDA				4			4	
79	<i>Chthamalus challengerii</i>		800					800	
80	<i>Balanus trigonus</i>			3	3			6	

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-8(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月15日

番号	学名	調査点 層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Anatanais normani</i>					16	168	60	244
82	Paranthuridae						10		10
83	Janiridae		8	659	734	16	5	4	1,426
84	Munnidae				8				8
85	<i>Dynoides dentisinus</i>		1			1			2
86	<i>Paracerceis japonica</i>							24	24
87	<i>Ampithoe</i> sp.			1		1	56	31	89
88	Aoridae		1	46	3		1		51
89	<i>Corophium</i> sp.			2	13		38	46	99
90	<i>Erichthonius</i> sp.						4	8	12
91	<i>Stenothoe</i> sp.			13	29	1			43
92	<i>Hyale</i> sp.		2						2
93	<i>Elasmopus japonicus</i>				5				5
94	<i>Caprella equilibra</i>			1	1				2
95	<i>Caprella penantis</i>		11	606	1,127	14	64	8	1,830
96	<i>Caprella scaura diceros</i>						5	54	59
97	<i>Pilumnus minutus</i>			1	3				4
98	<i>Sphaerozium nitidus</i>			19	6				25
99	<i>Nanosesarma gordonii</i>		17	1					18
100	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			1	1				2
101	Dolichopodidae		2						2
102	<i>Phoronis</i> sp.			20	88	4	13	1,275	1,400
103	Bugulidae			*	*				*
104	Scrupocellariidae			*	*				*
105	Schizoporellidae				*		*		*
106	Cheiloporinidae			*	*				*
107	Celleporariidae			*	*				*
108	BRYOZOA				*		*	*	*
109	OPHIUROIDEA			11	6		13	9	39
110	<i>Hemicentrotus pulcherrimus</i>						1		1
111	Polyclinidae						*		*
112	Didemnidae			*				*	*
113	<i>Ciona intestinalis</i>			1					1
114	<i>Ascidia ahodori</i>							2	2
115	Botryllidae			*	*				*
116	<i>Styela plicata</i>			2	13				15
117	Styelidae			171	135			2	308
118	Pyuridae			17	37			2	56
	種類数		44	52	52	15	45	54	118
	合計		2,705	6,304	4,176	84	1,077	2,171	16,517

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月15日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE				7.61			0.50	8.11
2	Campanulariidae			0.10	+				0.10
3	<i>Haliplanella lineata</i>		1.66						1.66
4	ACTINIARIA			0.03	0.73		0.10	0.02	0.88
5	POLYCLADIDA		0.05	0.08	0.22		0.08	0.03	0.46
6	NEMERTINEA		0.51	1.02	0.41		0.01	0.02	1.97
7	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		3.51	0.63	0.26		2.28	0.24	6.92
8	<i>Liolophura japonica</i>		4.34						4.34
9	<i>Cellana toreuma</i>		0.03			3.33			3.36
10	<i>Cellana nigrolineata</i>		0.07						0.07
11	<i>Patelloida saccharina</i>					1.40			1.40
12	<i>Patelloida pygmaea</i>		0.37			0.56			0.93
13	<i>Collisella</i> sp.		0.42	0.01					0.43
14	<i>Monodonta labio</i> f. <i>confusa</i>					1.29			1.29
15	<i>Cantharidus callichroa</i>							0.47	0.47
16	<i>Peasiella roepstorffiana</i>		+						+
17	<i>Alvania concinna</i>						+	0.27	0.27
18	<i>Cerithium kobelti</i>							0.13	0.13
19	<i>Diala varia</i>						0.07	0.52	0.59
20	<i>Serpulorbis imbricatus</i>						1.34		1.34
21	<i>Thais clavigera</i>		0.88			1.28			2.16
22	<i>Mitrella bicincta</i>							0.16	0.16
23	<i>Alexania inazawai</i>		0.20						0.20
24	Pyramidellidae						+	0.03	0.03
25	Philinidae							0.02	0.02
26	<i>Haloa japonica</i>						0.03	0.34	0.37
27	<i>Polycera hedgpethi</i>				0.02				0.02
28	NUDIBRANCHIA				0.21				0.21
29	<i>Siphonaria japonica</i>		0.28			0.17			0.45
30	egg of GASTROPODA				+				+
31	<i>Barbatia virescens</i>		0.06	0.10					0.16
32	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>		0.03						0.03
33	<i>Modiolus nipponicus</i>						0.02		0.02
34	<i>Musculista senhousia</i>		0.05				+	0.48	0.53
35	<i>Musculus cupreus</i>			0.03	+		+		0.03
36	<i>Mytilus edulis</i>		0.63	11.97	4.79				17.39
37	<i>Vignadula atrata</i>		+						+
38	<i>Limaria</i> sp.							0.04	0.04
39	<i>Anomia chinensis</i>							2.45	2.45
40	<i>Crassostrea gigas</i>		304.11						304.11
41	<i>Chama</i> sp.							59.53	59.53
42	Lasaeidae		0.03						0.03
43	<i>Irus</i> sp.							0.17	0.17
44	<i>Claudiconcha japonica</i>		6.12						6.12
45	Petricolidae		9.05	2.73			1.49	0.08	13.35
46	<i>Hiatella orientalis</i>			3.28	10.10		0.53	0.43	14.34
47	<i>Harmothoe</i> sp.			0.05	0.17		0.01	0.07	0.30
48	<i>Halosydna brevisetosa</i>			0.99	0.42			0.11	1.52
49	<i>Lepidonotus helotypus</i>							0.04	0.04
50	<i>Lepidonotus</i> sp.		0.39	0.05	0.02		0.03	0.04	0.53
51	<i>Eulalia</i> sp.		0.09	0.28	0.09				0.46
52	<i>Genetyllis</i> sp.		0.27						0.27
53	<i>Ophiodromus</i> sp.		+	0.21	0.21		0.06	0.02	0.50
54	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>		0.20						0.20
55	Syllinae		0.13	0.14	0.23	+	0.12	0.02	0.64
56	<i>Neanthes caudata</i>						+	0.13	0.13
57	<i>Nereis multignatha</i>		+	3.39	3.78	+		0.04	7.21
58	<i>Perinereis cultrifera</i>		0.03	0.57	0.78		1.15	0.05	2.58
59	<i>Platynereis bicanaliculata</i>							0.10	0.10
60	<i>Platynereis dumerilii</i>						0.02		0.02
61	<i>Pseudonereis variegata</i>		1.58						1.58
62	Dorvilleidae							0.01	0.01
63	Orbiniidae							0.04	0.04
64	<i>Polydora</i> sp.			0.07	0.07		0.06	0.01	0.21
65	<i>Cirriformia tentaculata</i>						0.06	0.06	0.12
66	<i>Dodecaceria</i> sp.		+	11.43	0.26				11.69
67	Cirratulidae		+		0.04		0.22	1.84	2.10
68	<i>Capitella</i> sp.		+					+	+
69	<i>Terebella</i> sp.				0.02		0.01		0.03
70	<i>Thelepus</i> sp.						0.82	0.16	0.98
71	<i>Streblosoma</i> sp.			0.17	0.13		0.33	0.07	0.70
72	<i>Sabella</i> sp.			0.10			0.02		0.12
73	<i>Hydroides elegans</i>			0.77	0.96				1.73
74	<i>Hydroides ezoensis</i>		0.01	4.51	4.46		3.07	1.31	13.36
75	<i>Hydroides</i> sp.			0.77			0.01		0.78
76	<i>Pomatoleios krausii</i>		1.89	+					1.89
77	<i>Spirobranchus tetraceros</i>			0.13					0.13
78	PYCNOGONIDA				+				+
79	<i>Chthamalus challengerii</i>		1.68						1.68
80	<i>Balanus trigonus</i>			0.37	1.45				1.82

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和6年度春季分]

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
			81	<i>Anatanaïs normani</i>				+	
82	Paranthuridae					0.03		0.03	
83	Janiridae	+	0.35	0.40	+	+	+	0.75	
84	Munnidae			+				+	
85	<i>Dynoides dentisinus</i>	0.01			+			0.01	
86	<i>Paracerceis japonica</i>						0.28	0.28	
87	<i>Ampithoe</i> sp.		0.02		+	0.28	0.19	0.49	
88	Aoridae	+	0.04	+		+		0.04	
89	<i>Corophium</i> sp.		+	+		0.04	0.06	0.10	
90	<i>Erichthonius</i> sp.					+	0.02	0.02	
91	<i>Stenothoe</i> sp.		0.01	0.05	+			0.06	
92	<i>Hyale</i> sp.	+						+	
93	<i>Elasmopus japonicus</i>			0.05				0.05	
94	<i>Caprella equilibra</i>		+	+				+	
95	<i>Caprella penantis</i>	0.01	1.97	3.94	0.01	0.12	0.02	6.07	
96	<i>Caprella scaura diceros</i>					0.01	0.12	0.13	
97	<i>Pilumnus minutus</i>		0.05	0.11				0.16	
98	<i>Sphaerozium nitidus</i>		2.11	1.07				3.18	
99	<i>Nanosesarma gordonii</i>	0.20	+					0.20	
100	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>		+	0.57				0.57	
101	Dolichopodidae	0.01						0.01	
102	<i>Phoronis</i> sp.		0.10	0.30	+	0.03	4.35	4.78	
103	Bugulidae		16.64	16.55				33.19	
104	Scrupocellariidae		4.82	3.72				8.54	
105	Schizoporellidae			0.02		0.05		0.07	
106	Cheiloporinidae		8.16	0.54				8.70	
107	Celleporariidae		0.46	1.81				2.27	
108	BRYOZOA			0.76		+	0.12	0.88	
109	OPHUROIDEA		0.04	+		0.02	0.01	0.07	
110	<i>Hemicentrotus pulcherrimus</i>					0.01		0.01	
111	Polyclinidae					0.04		0.04	
112	Didemnidae		14.54				0.02	14.56	
113	<i>Ciona intestinalis</i>		1.67					1.67	
114	<i>Ascidia ahodori</i>						0.51	0.51	
115	Botryllidae		5.57	30.95				36.52	
116	<i>Styela plicata</i>		21.39	211.07				232.46	
117	Styelidae		69.85	88.13			0.82	158.80	
118	Pyuridae		50.70	69.92			5.45	126.07	
	種類数	44	52	52	15	45	54	118	
	合計	338.90	242.47	467.40	8.04	12.70	82.07	1,151.58	

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-6-1 漁獲対象動植物調査結果概要(刺網) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月21日～22日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	11
	甲殻類	2
	頭足類	1
	その他	0
	合計	14
個体数	魚類	254
	甲殻類	2
	頭足類	1
	その他	0
	合計	257
湿重量(g)	魚類	44,420.0
	甲殻類	68.6
	頭足類	281.9
	その他	0.0
	合計	44,770.5

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-2 漁獲対象動植物調査結果(刺網：主要種) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月21日～22日

項目 \ 調査点		St.イ	
主	個体数	魚類	カタクチイワシ 223 (87.8)
		甲殻類	ヘイケガニ 1 (50.0) イシガニ 1 (50.0)
	(カッコ内は 組成比%)	頭足類	コウイカ 1 (100.0)
		その他	
要 種	湿重量	魚類	アカエイ 23,630.0 (53.2)
			ナルトビエイ 6,800.0 (15.3)
			ボラ 4,500.0 (10.1)
			キチヌ 2,820.0 (6.3)
スズキ 2,200.0 (5.0)			
(g) (カッコ内は 組成比%)	甲殻類	イシガニ 64.1 (93.4)	
		ヘイケガニ 4.5 (6.6)	
	頭足類	コウイカ 281.9 (100.0)	
その他			

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種(ただし組成比5%以上のもの)を示す。

表 4-2-6-3 漁獲対象動植物調査結果(刺網) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月21日～22日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	軟体動物門	頭足綱	コウイカ目	コウイカ科	<i>Sepia esculenta</i>	コウイカ	1	281.9
2	節足動物門	甲殻綱	十脚目	ヘイケガニ科	<i>Neodrippe japonica</i>	ヘイケガニ	1	4.5
3				ワタリガニ科	<i>Charvdis japonica</i>	イシガニ	1	64.1
4	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasvatis akaiei</i>	アカエイ	12	23,630.0
5				トビエイ科	<i>Aetobatus flagellum</i>	ナルトビエイ	2	6,800.0
6		硬骨魚綱	ニシン目	カタクチイワシ科	<i>Engraulis japonicus</i>	カタクチイワシ	223	529.9
7			ウナギ目	ハモ科	<i>Muraenesox cinereus</i>	ハモ	5	1,980.0
8			スズキ目	ボラ科	<i>Mugil cephalus</i>	ボラ	2	4,500.0
9				スズキ科	<i>Lateolabrax japonicus</i>	スズキ	2	2,200.0
10				ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ	1	22.6
11				タイ科	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	3	2,820.0
12					<i>Acanthopagrus schlegelii</i>	クロダイ	1	500.0
13				サバ科	<i>Scomberomorus niphonius</i>	サワラ	1	680.0
14			カレイ目	ウシノシタ科	<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	2	757.5

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表 4-2-6-4 漁獲対象動植物測定結果概要(刺網) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月21日～22日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	コウイカ	1	281.9	281.9	281.9	342	342	342
2	ヘイケガニ	1	4.5	4.5	4.5	24	24	24
3	イシガニ	1	64.1	64.1	64.1	44	44	44
4	アカエイ	12	4,800.0	240.0	1,590.0	972	402	684
5	ナルトビエイ	2	3,820.0	2,980.0	3,400.0	1,240	1,210	1,225
6	カタクチイワシ	223	13.7	8.0	10.5	127	107	116
7	ハモ	5	560.0	280.0	300.0	770	620	680
8	ボラ	2	2,300.0	2,200.0	2,250.0	620	572	596
9	スズキ	2	1,380.0	820.0	1,100.0	611	460	536
10	シログチ	1	22.6	22.6	22.6	127	127	127
11	キチヌ	3	1,120.0	820.0	880.0	389	368	368
12	クロダイ	1	500.0	500.0	500.0	325	325	325
13	サワラ	1	680.0	680.0	680.0	515	515	515
14	イヌノシタ	2	509.0	248.5	378.8	420	347	384

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンプク：長径

表4-2-6-5(1) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月21日～22日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	コウイカ	1	281.9	342	132		
2	ヘイケガニ	1	4.5	24	20		
3	イシガニ	1	64.1	44	70		
4	アカエイ	1	1,100.0	625	272		
5		2	680.0	520	225		
6		3	240.0	402	151		
7		4	4,800.0	890	475		
8		5	380.0	405	152		
9		6	1,150.0	552	250		
10		7	1,780.0	722	310		
11		8	2,140.0	810	364		
12		9	4,300.0	932	434		
13		10	1,920.0	770	298		
14		11	1,400.0	645	285		
15		12	3,740.0	972	411		
16	ナルトビエイ	1	3,820.0	1240	480		
17		2	2,980.0	1210	462		
18	カタクチイワシ	1	8.0	107	93		
19		2	10.7	115	102		
20		3	11.3	115	102		
21		4	9.7	115	98		
22		5	10.4	114	98		
23		6	12.2	124	107		
24		7	10.9	119	102		
25		8	10.3	117	102		
26		9	10.2	114	98		
27		10	9.1	112	95		
28		11	9.9	111	95		
29		12	10.9	119	104		
30		13	8.5	112	100		
31		14	10.1	112	95		
32		15	11.7	116	100		
33		16	9.2	116	99		
34		17	13.4	127	111		
35		18	12.8	124	106		
36		19	9.8	114	97		
37		20	11.6	115	99		
38		21	12.7	121	103		
39		22	10.0	111	95		
40		23	10.5	114	98		
41		24	8.1	111	95		
42		25	10.4	117	100		
43		26	9.7	115	97		
44		27	10.3	117	102		
45		28	11.0	119	103		
46		29	9.8	117	101		
47		30	12.6	125	107		
48		31	11.8	125	107		
49		32	10.0	116	100		
50		33	13.7	126	109		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(2) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月21日～22日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
51	カタクチイロシ	34	9.9	115	100		
52		35	11.7	125	107		
53		36	9.9	115	98		
54		37	11.2	120	104		
55		38	10.7	117	100		
56		39	11.1	116	99		
57		40	8.2	109	94		
58		41	8.5	109	94		
59		42	10.0	116	98		
60		43	9.8	114	96		
61		44	11.5	119	104		
62		45	11.5	117	100		
63		46	11.0	109	97		
64		47	9.8	115	99		
65		48	11.2	115	101		
66		49	11.9	120	103		
67		50	10.7	116	104		
68	カタクチイロシ		1,764.6				個体数173
69	ハモ	1	560.0	770	306		
70		2	560.0	759	340		
71		3	300.0	620	255		
72		4	280.0	635	249		
73		5	280.0	680	264		
74	ボラ	1	2,300.0	620	538		
75		2	2,200.0	572	510		
76	スズキ	1	1,380.0	611	525		
77		2	820.0	460	403		
78	シログチ	1	22.6	127	104		
79	キチヌ	1	1,120.0	389	334		
80		2	820.0	368	315		
81		3	880.0	368	314		
82	クロダイ	1	500.0	325	277		
83	サワラ	1	680.0	515	444		
84	イヌノシタ	1	509.0	420	396		
85		2	248.5	347	327		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-6 漁獲対象動植物調査結果概要(底引網) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月22日

項目 \ 調査点	St.イ	
種類数	魚類	5
	甲殻類	1
	頭足類	0
	その他	1
	合計	7
個体数	魚類	18
	甲殻類	2
	頭足類	0
	その他	16
	合計	36
湿重量 (g)	魚類	2,298.5
	甲殻類	4.2
	頭足類	0.0
	その他	315.1
	合計	2,617.8

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-7 漁獲対象動植物調査結果（底引網：主要種） [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月22日

項目 \ 調査点		St.イ		
主	個体数	魚類	テンジクダイ	7 (38.9)
			ハタタテヌメリ	6 (33.3)
			アカエイ	2 (11.1)
			メイタガレイ	2 (11.1)
ツバクロエイ	1 (5.6)			
要	(カッコ内は組成比%)	甲殻類	テナガコブシ	2 (100.0)
		頭足類		
		その他	トリガイ	16 (100.0)
種	湿重量 (g) (カッコ内は組成比%)	魚類	ツバクロエイ	1,280.0 (55.7)
			アカエイ	940.0 (40.9)
		甲殻類	テナガコブシ	4.2 (100.0)
		頭足類		
	その他	トリガイ	315.1 (100.0)	

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-8 漁獲対象動植物調査結果(底引網) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月22日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	軟体動物門	二枚貝綱	異歯目	ザルガイ科	<i>Fulvia mutica</i>	トリガイ	16	315.1
2	節足動物門	甲殻綱	十脚目	ユブシガニ科	<i>Myra fugax</i>	テナガコブシ	2	4.2
3	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasatis akajei</i>	アカエイ	2	940.0
4		硬骨魚綱	スズキ目	ツバクロエイ科	<i>Gymnura japonica</i>	ツバクロエイ	1	1,280.0
5	テンジクダイ科			<i>Apogon lineatus</i>	テンジクダイ	7	16.4	
6	ウバウオ目			ネズッコ科	<i>Repomucenus valenciennesi</i>	ハタタテヌメリ	6	33.6
7			カレイ目	カレイ科	<i>Pleuronichthys cornutus</i>	メイタガレイ	2	28.5

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-9 漁獲対象動植物測定結果概要(底引網) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月22日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	トリガイ	16	36.7	10.7	17.5	63	41	49
2	テナガコブシ	2	2.4	1.8	2.1	20	18	19
3	アカエイ	2	620.0	320.0	470.0	511	425	468
4	ツバクロエイ	1	1,280.0	1,280.0	1,280.0	422	422	422
5	テンジクダイ	7	3.4	1.1	2.5	65	44	52
6	ハタタテヌメリ	6	6.6	4.8	5.7	118	82	89
7	メイタガレイ	2	15.2	13.3	14.3	105	103	104

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長

ブンブク：長径

表4-2-6-10 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和6年度春季分]

調査年月日：令和6年5月22日							
通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	トリガイ	1	19.8	54	49		
2		2	36.7	63	57		
3		3	31.9	60	53		
4		4	15.7	49	43		
5		5	21.2	52	46		
6		6	30.2	59	47		
7		7	15.8	44	39		
8		8	13.1	42	34		
9		9	17.0	46	40		
10		10	19.7	49	44		
11		11	19.6	50	46		
12		12	15.1	44	44		
13		13	18.0	50	44		
14		14	15.2	48	41		
15		15	15.4	46	41		
16		16	10.7	41	37		
17	テナガロブシ	1	2.4	20	19		
18		2	1.8	18	17		
19	アカエイ	1	620.0	511	227		
20		2	320.0	425	182		
21	ツバクロエイ	1	1,280.0	422	318		
22	テンジクダイ	1	1.9	52	40		
23		2	3.4	65	49		
24		3	3.1	60	46		
25		4	2.8	58	46		
26		5	1.6	48	38		
27		6	2.5	52	40		
28		7	1.1	44	32		
29	ハタタテヌメリ	1	6.6	118	77		
30		2	4.9	82	64		
31		3	4.8	89	69		
32		4	6.0	98	75		
33		5	5.6	89	69		
34		6	5.7	89	68		
35	メイタガレイ	1	13.3	105	88		
36		2	15.2	103	84		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

4-3 ダイオキシン類調査結果

4-3-1 水質調査結果

分析結果概要を表4-3-1-1、同族体および異性体別測定結果を表4-3-1-2に示す。

本調査の結果は、0.063pg-TEQ/Lであり、環境基準を下回っていた。

表4-3-1-1 分析結果概要（水質）

試料名	試験項目	実測濃度 (pg/L)	毒性当量
			(pg-TEQ/L)
St.S-1	PCDDs+PCDFs	12	0.055
	Co-PCBs	18	0.0082
	ダイオキシン類	-	0.063

この表は、ダイオキシン類測定結果から一部のデータを抜粋した参考資料である。

毒性当量：2,3,7,8-T₄CDD 毒性当量を示す。

毒性等価係数は以下の係数を適用した。

PCDDs, PCDFs : WHO/IPCS (2006)

Co-PCBs : WHO/IPCS (2006)

毒性当量は検出下限未満のものは、試料における検出下限の1/2の値を用いて算出したものである。

表4-3-1-2 ダイオキシン類調査結果（水質：St.S-1）

試料名		St.S-1		試料媒体		水質	
採取日		2024年5月14日		試料量 (L)		20.2	
		検出下限値 pg/L	定量下限値 pg/L	実測濃度 pg/L	毒性当量		
					WHO-TEF,2006 *1	WHO-TEF,2006 *2	
					pg-TEQ/L	pg-TEQ/L	
ダイオキシン	1,3,6,8-TeCDD	0.03	0.09	0.24	—	—	
	1,3,7,9-TeCDD	0.03	0.09	0.13	—	—	
	2,3,7,8-TeCDD	0.03	0.09	N.D.	×1 0	×1 0.015	
	TeCDDs	0.03	0.09	0.36	—	—	
	1,2,3,7,8-PeCDD	0.02	0.07	N.D.	×1 0	×1 0.01	
	PeCDDs	0.02	0.07	0.21	—	—	
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.04	0.14	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.002	
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.05	0.15	N.D.	0	0.0025	
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	0.05	0.15	N.D.	0	0.0025	
	HxCDDs	0.04	0.14	0.59	—	—	
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.05	0.18	0.54	×0.01 0.0054	×0.01 0.0054	
	HpCDDs	0.05	0.18	1.7	—	—	
	OCDD	0.05	0.17	8.7	×0.0003 0.00261	×0.0003 0.00261	
	Total PCDDs	—	—	12	0.0080	0.040	
ジベンゾフラン	1,2,7,8-TeCDF	0.03	0.09	N.D.	—	—	
	2,3,7,8-TeCDF	0.03	0.09	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0015	
	TeCDFs	0.03	0.09	0.20	—	—	
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.03	0.09	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.00045	
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.03	0.09	N.D.	×0.3 0	×0.3 0.0045	
	PeCDFs	0.03	0.09	(0.09)	—	—	
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.03	0.10	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0015	
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.03	0.11	N.D.	0	0.0015	
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	0.05	0.18	N.D.	0	0.0025	
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	0.03	0.12	N.D.	0	0.0015	
	HxCDFs	0.03	0.10	0.24	—	—	
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.03	0.11	(0.10)	×0.01 0	×0.01 0.0010	
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	0.05	0.15	N.D.	0	0.00025	
	HpCDFs	0.03	0.11	0.15	—	—	
OCDF	0.05	0.18	N.D.	×0.0003 0	×0.0003 0.0000075		
Total PCDFs	—	—	0.69	0	0.015		
Total PCDDs+PCDFs		—	—	12	0.0080	0.055	
Copolychlorinated biphenyls	3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.03	0.10	3.2	×0.0001 0.00032	×0.0001 0.00032	
	3,4,4',5'-TeCB(#81)	0.03	0.11	0.14	×0.0003 0.000042	×0.0003 0.000042	
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	0.04	0.14	(0.07)	×0.1 0	×0.1 0.007	
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.03	0.09	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.00045	
	Non-ortho PCBs	—	—	3.4	0.00036	0.0078	
	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	0.04	0.12	0.17	×0.00003 0.0000051	×0.00003 0.0000051	
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	0.06	0.18	8.9	×0.00003 0.000267	×0.00003 0.000267	
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.04	0.14	3.8	×0.00003 0.000114	×0.00003 0.000114	
	2,3,4,4',5+3,3',4,5,5'-PeCB(#114+#127)	0.04	0.12	0.24	×0.00003 0.0000072	×0.00003 0.0000072	
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	0.05	0.18	0.34	×0.00003 0.0000102	×0.00003 0.0000102	
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.05	0.16	0.55	×0.00003 0.0000165	×0.00003 0.0000165	
	2,3,3',4,4',5,5'-HxCB(#157)	0.04	0.15	(0.14)	×0.00003 0	×0.00003 0.0000042	
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.05	0.16	N.D.	×0.00003 0	×0.00003 0.0000075	
	Mono-ortho PCBs	—	—	14	0.00042	0.00042	
Total Co-PCBs	—	—	18	0.00078	0.0082		
Total PCDDs+PCDFs+Co-PCBs		—	—	30	0.0088	0.063	

1. 毒性当量とは毒性等価係数を用いて、2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算したものであり、計量対象外である。

2. 実測濃度の項において、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で記載する。

3. 実測濃度の項において、検出下限未満のものは“N.D.”と記載する。

4. 毒性当量 * 1: 定量下限未満の実測濃度を0として算出する。

* 2: 検出下限未満の数値は検出下限値の1/2の値を用いて算出する。

5. 表示は原則として2桁とするが、合計の算出には丸めを行っていない数値を用いているため、表示上の数値を合計しても一致しない場合がある。